わが全権の船

ヴ港に寄港

代表委員 浦鐵に陳標

め赴湖 理 右腕帽に跳し 藤原理事は所る ととではない、今度前く決裁を とっていない、今度前く決裁を であるがは 野でもあるから 實際に着手 するのは 明年一月後になるだら うと思ふ、 茂陽市民の希望も が 最深 温時代からのもので設備も 不適富 古て工場としての位置も不適富 としての位置も不適富

事情止むを得ぬ

志公會は市民代表委員として十二日朝来 で有志協議の結果

南京に肉薄

蔣軍との勝敗決せず

な様の鳴戸は

らして

藤根満鐵理事日く

と立たす 同情する が満撮としての事情もくんで買ひたいと思ふ、事情もくんで買ひたいと思ふ、工場員は二百八十名)だが此等の社せて九百敷十名)だが此等の社せて九百敷十名)だが此等の社が最近に視躍するほか幾分は沙河口工場にも明常を見るだらう 明 日石友三龍主刀に難して避攻撃を 一方では膨胀決せず石歌の右翼は場。 方では膨胀決せず石歌の右翼は場。 方では膨胀決せず石歌の右翼は場。 方では膨胀決せず石歌の右翼は場。 方では膨胀決せず石歌の右翼は場。 方では膨胀決せず石歌の右翼は場。 方では膨胀決せず石歌の右翼は場。 方形型に進出し上流から南京を御 つよあるので政府職は戦極三撃を かさんとし其不費の田規に南京艦 下心せしめて曖昧的に強磁してあ 大心が脱れとして南京に閉 上である。 本れが脱れとして南京に閉 上である。 本れが脱れる。 本れが、 本れが

● 全日の上 山崎歌像のたちで横貫本社へ延期腹側のたち

をなった、一方沙河口工場が野 新式の械綱を完備して而かる仕 新式の械綱を完備して而かる仕 で設備するためにパ波陽工場の を止は止むを得ない、遊陽市場の

は解放・国の食話局を繋び御髪せば解放・国の食話局を繋び御髪せ **台軍三方面から**

委員獲經顯藏、海陽區長安建區 从那、遼敏壯斗觀域於實、市中 個平為是平、森岡獨大州、義入 租合與車早側顧二、電复會批中 を襲撃

規を陳情

移

のところ居物が人には何等危脏は 大きるが住民は樹々似へらるよ流 いたない情報を望しつ いたのところ居物が人しい情報を望して いたのところ居物が人しい情報を望して いたのところ居物が人には何等危脏は

人心脈指してゐる 南京邦人婦女 の成司会がより単版

「南京十一日登電」十一日・後零 ・ 大子は全都に報いている。 「東京十一日登電」十一日・後零 ・ 大きに決定し、更に風一の事件設 ・ 大きに決定し、更に風一の事件設 ・ 大きに決定し、更に風一の事件設 ・ 大きに決定し、更に風一の事件設 ・ 大き 高全の最を打合せた ・ 大き 高全の最を打合せた

東二京、市四谷區監管町九十五二)で今回慶費した六段加騰(大)の「東二京、市四谷區監管」と六段加騰(大)の「東一手」で今回慶費した六段加騰(大)の「原する通り解りよく数とある。 マスクカリ智へば「鬼ところ」とスクカリ智へば「鬼ところ」とスクカリ智へば「鬼ところ」とスクカリ智へば「鬼と」という。 上達し易い ・ あるから子供でも本筋を置べば ・ であるから子供でも本筋を置べば であるから子供でも本筋を置べば ・ であるから子供でも本筋を置いる。 ・ であるから子供でも本筋を置います。

一品もの



不國の尊き支は したるは一の端北であらればならぬ、ワシン 目的達成 信じてゐる、著し列國が議實なる情

度いと思ふ、また日本は潜水艦の大きさを日本は主力艦の順数を現在の規定以「ヴィクトリア十一日常電」 財都全機は米國肥者機と 限度に制限する事を主張する 明小制限する事には整 洋艦の異艦順数を八千順

武力的解決策を支援

文持することとなった、東官漁の観測ではに強れるを観客し 総職の結果國民政時は即に対れるを観客し 総職の結果國民政時は即

政府軍は主力を襲撃に在がんとし、独り歩獅一致せず此戦を積極した。
「監督策は消傷的攻撃を

官邊は前途悲觀

の要人會議にて決定

市會招集決定す

來る十六日月曜日に

前の居留地を中心として相當大地博の職場行はれ新介石氏下町を開始し當地に在つた西山椒の昼職援酬、脂酸鹹氏は天津 動を開始し當地に在つた 青山駅の 豆頭張駅 北平十一日発電』 青水科氏の距侖 豆ダに

職、無戦戦氏は平

野後に政権の一部を獲得せんと確備してにて金策其他何事か運動中である、総上は、上海、北平、天津等を通じて既に活

▲提邦事氏(選手)

本展開像一氏(大連無線局長)

新発物のため同上

・ 本展開像一氏(大連無線局長)

・ 本展開像一氏(大連無線局長)

・ 本展開像一氏(大連無線局長)

・ 本展開像一氏(大連無線局長)

・ 本展別のため同上

野を見越し

のす正午發瀟淵

が映氏、在シヤトル日本領部関 に入地した、全種一等時記官湖 に入地した、全種一等時記官湖

後二時の後記である

九十日午後十時發

なる戦災を受けた、なほせやトル在閣日本人代表閣氏

在留邦人熱誠な歡迎

日本の要求は

事實上の軍縮

對支方針は寬大且つ友誼的

出淵大使の演説喝釆

反蔣派の結束

閣氏の態度

再變化原因

共産黨員軍警と

大觀小觀

猛烈なる市街戦

上海支那街寶山路で

雅中頃に乗り出さんとし

るる

高利が総制した 高利が総制した 高利が総制した

日支文化

郷十順が間川に降て独立を

獨立宣言

廣西軍步調

一致せず

政府軍が優勢

きー原交通を継続して砂紫藤査中も多数居るので當局は微散分を心を対した、同方面には野人居在者

と街唯しても、後の祭りかも知れ生死を共にし、思確を同じくする

今更、わが思男の終土と異に、

労農側を弾脈 赤化を理由に

たものであることを強調した。

された反解電と政府軍の機能は政

のようのであったのに関係したソウェート政府は同月十八日駅二大駅前間の電光を置き、他にて中域との場交際を変し、東京の電光を変し、大学のであったのに関係したソウルのであったのに関係したソウルのであったのに関係したソウルのであったのに関係したソウルのであったのに関係したソウルのであったのに関係したソウルのであった。

能認に跳動を被撃に振いて行った 大きとは跳はれなかった、撃せる するとは跳はれなかった、撃せる がするとは跳ばれなかった、撃せる

大 支那(はソウェート政府に転して、中国の教でた事機建産を承認して、中国の教でた事機建産を承認して、企制管理局長を更迭の上理事なし、正制管理局長を更迭の上理事なし、正制管理局長を更迭の上理事なし、正制管理局長を更迭の上理事なし、正制管理局長を更迭の上理事なし、正制管理局長を更迭の上理事なり、

一種の悲鳴と申すもの也。 その前京政府の外交部が、 これといっていい。 変失敬し、十一日、関場を越えて 変悪が氏、は率天代表として先 一種の悲鳴と申すもの

日出 七°OII 日後 各地温度 作品最低 作品最低

を別が、事用にお贈を書すに一日の機利十員に見慎れは多期中 されは集中にもほこく、高く業へ自由に仕事が出来ますから が別が、事用にお贈を書すに一日の機利十員に見慎れは多期中 經濟上実用的日用品なり が出来且保護の舞り「ラダン」

9の南京政府、耐火の間に校生しり。南京政府、耐火の間に校生し ※ またどうやら怪しくなつて来 の選の

の朝明でんの晩今 意注御に休容

青葉

曹野町七

お待ちしております

特に衆目を惹いた女性傍聽者

公判開狂

るる

被告席學

て埋る

盗んだ材木で

二棟を建築

テも圖太い苦力

の發行はそれん | 調東藤令普連 出版物販施規則第二條、第六條 | 常九條、冷離失第一條第二項後 第九條、冷離失第一條第二項後 度に該當す 出口は三年十二月十二、三 11 より、右は第五犯罪事實の帮助行為に該當す 取行為に該當す 取行為に該當す 取行為に該當す 取行為に該當す 取行為に該當す 取行為に該當す 取行為に該當す 取行為に該當す

罪事實

午前十一時五十分

一先づ休憩、午後一時續行

學校教員

りど

れでガス

添はれないのを悲觀の揚句

きの
ふ聖
德街の
自宅に
て

大田方に於いて工事同志招待 を開催せり、右は治安維持法律 を開催せり、右は治安維持法律 を開催せり、右は治安維持法律

元の犯罪事態を述べるところあり元までに吐る罹害決定要管に基く より減行する旨を告げ一先づ休一時五十分となったので午後一 て思想研究會第二回大會を開催 二年九月二十日、旅順市大迫町二年九月二十日、旅順市大迫町 三年九月二十日、旅順市大迫町 一、機瀬、太田(亡) 佐縣、円中

と彼女が死ぬ迄

女給こして働く照子のもこへ

足繁く通

つた大野

加へた上八して耐人はこの世の別れに最新の

込みである

友」が埋土を管理が通じて居るので、直ちに砂づけとなって居る神入れ、一般を取り外したところを挿入れ、一般を吸り外したところので、直ちに砂づけとなって居る神入れ、一般を吸り外したところので、直ちに砂ったので、直ちに砂ったので、直ちに砂ったので、直ちに砂ったので、直ちに砂ったので、直が通りが通りである。

五斯心中をWった佐藤照子へしは 本年入月まで沙河口巴町カフェー おいては たが質時より大野は足鱗いて居つ 地域では にて女給として懶いて居つ 地域で

は出入し五月ごろより照子と関係を 事方に同居し、率天方蔵を を嫌つて郷里を帰出し前記カフェ 1にて働いてゐたもので、入月ご を嫌つて郷里を帰出し前記カフェ 1にて働いてゐたもので、入月ご を嫌つて郷里を帰出し前記カフェ 1にて働いてゐたもので、入月ご に費つたが、親元には両らず祖父 で過日も根原校長よりひどく試賞 あるとに行つたのみで数一ヶ月前 で過日も根原校長よりひどく試賞 されたことがあり至つて小職者で されたことがあり至つて小職者で で過日も根原校長よりひどく試賞 されたことがあり至つて小職者で されたことがあり至つて小職者で されたことがあり至つて小職者で は最い配底に離れ壁校も映蔵勝ち で過日も根原校長よりひどく試賞 されたことがあり至つて小職者で は最いのを懇談して大野と同様し 大連に罪返して大野と同様し 大道に罪返して大野と同様し 大道に罪返して大野と同様し なんだものであると

慣例の埠頭浚渫で

但し質が悪く使用出來ない

死に切れず

舌を噛み、

滿鐵消費組合

の譚家屯支部員

て投身自殺

がら揚げたものがいる。 ないでもやつなく埋立 でもやつたら でもやったられやう

5

のに不概をいだき、変人が静臓をでは十二月午前五時程では小二月午前五時程であるに戦りをいた。のではの脚が見えないのに不能をいだき、変人が静臓を

職の死亡を愛見機光の結果、乙職 脱したこともあり今度も愛惶路極大を行った結果、異の平戸より乙、前様神に異既を来し慈悲原散に入たので懸飲が当場に持き附近の概 ることが判明した、原因は終四年のに大いに驚き沙河日號に感用で 押れず接身自殺をいつたものであるとが判明した。原因は終四年のに大いに驚き沙河日號に適用で 押れず接身自殺をいつたものであ

◇ビックリ見び掘出し物大提供

和遠反の動助右は第五事實

共產黨事

報を離して某数官者を訪ねる

奉天商埠地荒し 强盗の片割れか

那人を練物或中の登滅査が競見む 別軍が設軍師際に撃跡不振の一支 が設軍師際に撃跡不振の一支 を 奉天驛で格鬪逮捕さる

 お人を制
 は
 は
 は
 は
 に
 は
 に
 は
 に
 は
 に
 に
 は
 に
 に
 は
 に
 に
 に
 は
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 海中から石炭 五、六百噸揚る

> 総ペ十四日。開店大賣出^し 大景品

雜貨 #浪華洋行-

電話。ところ

大連第二

其他五百口 (御買上壹圓毎に抽籤券壹枚宛進呈)-會社特別就十八金剛腕時計 百貳拾個

話六六六八番

の店



限をなせり、右第五

学報割引優待券 開計引優待券

(十二日から二週間大日活で) 学額割引優待券

盖 滿洲日報社

生祖 滿洲日報社

(死亡)佐藤一男、田中貞美、出元工大學生 腹灘進、太出二

不教育者の談

一年前に本職 三年前に本職 をはんでした、然し一面テキバ をはんでした、然し一面テキバ をはんでした。然し一面テキバ をはんでした。然し一面テキバ をはんが感もあるので却つて深 をしない感もあるのではないでせらか 地味な人柄

も、日非番の各選大 数量の要成につとい

お苦しる 常識教養試驗

間に合はすつもりであると 二日の定期船パース処更までには お巡りさん

連鎖商店街常盤通り 又

趨

フトーといたしました。此點も獨了解顧ひます。」 おり 一つ時に申上ます。此機會に勝文は「徹底的に安くそして現金に」を承もう一つ時に申上ます。此機會に勝文は「徹底的に安くそして現金に」を承たので何卒よろしく御了承願ひます。」 語鏡商店では清水正已先生の復指導にて百貨店の比機會に一寸甲上ます。 連鎖商店では清水正已先生の復指導にて百貨店 お越し下さ

マネキンドラマ(店頭寸劇)でござ洋服店でコートの宣傳をいたした 洋服店でコートの宣傳をいたしま十三日は午前十一時から四時まで

讀者慰安映畵會

を呼ぶ

初日から素晴らしい盛況

有時でもペソト変換するのみな

0

たのみこの関題を片づけ な事情を度外して取られ

が三銀に関し機門が等的

を対る定相場はもつと呼ぐから 地で気が金を取入すること、同時 がに合業制風のポット・リコ式 がに合業制風のポット・リコ式 がに合業制風のポット・リコ式

著人は何も此の一般端を編書する事態は何人容易でも然して居ても然し年ら一大一分派知して居ても然し年ら一大年の根本戦争は何人容易でないと恐い

3

金本位制を建議するや

芸雑は経

幣制改革問題

ケムメラー博士は

國民政府の

一百金 金勒定 郷勘定

○…此の意味に於て本年上半期の 要績は前年同期に比して幾分良 要績は前年同期に比して幾分良

乗り出す

金物定(単位千回) 預金 供出 10~2年 1

領金は六百七十一萬五千圓、低

後千里)大道町合成行十一月末現みの頃金 工事入札期の 繰上方を請願

果實出荷組合

原價採算の方法が一定

田畑 為彦

金の米國

本年度の新記録

鐵道收す

红

清

24

走

る……原常なる編型ではある

(外の数率ある婦人を相手にすならない……」と収締緩和をならない……」と収締緩和をならない……」と収締緩和を

0

千四百萬日

端洲土建協會から 仙石滿鐵總裁宛に

三綿業者が合同 資本金十萬圓で株式組織 は近時生産激増に件よ取慣別下りに就き積水協調し、過に委員五名に就き積水協調し、過に委員五名に就き積水協調し、過に委員五名を置いてこれが具體的動策を講ぜしめてゐたところ成案を得たので十七日民政署接上に協議會を調ぎ、日支同業者の共同服置方法を定めて利益になり、日支同業者の共同服置方法を定めて利益になり、日支同業者の共同服置方法を定めて利益になり、日支同業者の共同服置方法を定めて利益に対している。

たのみで確認は限地を示して見たのようでは、同門九郎、同門九郎、同門九郎、日間ので十萬郎の正金質りテヤー・一にて一月物に正金質りテヤー・

NE NE

買ひに三十萬郡、同四九郡入分で、十二月無に正金饗り、シテ

◆・消費整備の合理化が明ばる現 必然であり、仲介問題を探験し 必然であり、仲介問題を探験し が明ばる現 材料添はず シーニャンを の一安)を買り を では四十九仙八分の一と、四の一安)を では四十九仙八分の一と、四十九十四系入の では、十四那八のの十七四十九十四系入の では、十四那八のの十七四十九十四系入の では、十十四系入の。 では、100年では、 で

金、之して之を被する常華者の心事は帰し事当なの。 一名、之して之を被する常華者の心事は帰し事当なの。 一名、之こそ公別といふもの 対を求めて安密策を競見することこそ公別を求めて安密策を設見することで、 一十銭安と敬福・辿り銭鈴叉下値を 追びて建に直は十五圓蓋・割った 新豆も二三十銭高新東も四五十銭尚 大新は二十銭高新東も四五十銭尚 大新は二十銭高新東も四五十銭尚

保 一次代代步

別に預金、貸出高を示せば左の如 類に預金、貸出高を示せば左の如 類に預金、貸出高を示せば左の如

全力を何子は、 をモット」として適当を認っる。 をモット」として適当を認っる。 をモット」として適当を認っる。 をモット」として適当を認っる。 をモット」として適当を認っる。 をモット」として適当を認っる。 をモット」として適当を認っる。 をこう」。ある平田職一郎氏の抱怨職 の場かに配佐以来、職業の歌館に をこう」。ある平田職一郎氏の抱怨職 のもして、ある平田職一郎氏の抱怨職 のもした。 社は南北浦州に亘ス鐵道沿線、 変雅日本内地、朝鮮、臺灣、霧 変雅日本内地、朝鮮、臺灣、霧 変雅日本内地、朝鮮、臺灣、霧 変雅日本内地、朝鮮、臺灣、霧 変雅日本内地、朝鮮、臺灣、霧 変雅日本内地、朝鮮、臺灣、霧 変雅日本内地、朝鮮、臺灣、霧 変雅日本内地、朝鮮、臺灣、霧 変花と初って起窓の合 理化を削すべきときであると信

社礎確立

一十四萬間を 一十四萬間を である、かくて社業へ堅質なる である、かくて社業へ堅質なる 要と別したきものとまるである、 を書も順文語手するの用類を有 するも何事もなし得るものでない、 社員各位の協力によってそ の目的を財務しいたと思ふる。 の目的を財務しいたと思ふる。

かくして個標のである。 一般のである。その影響のとしてある。 一般のである。その影響のとしてある。 一般の変を信字に関かしてある。 一般の製作件としてその の製力を必須條件としてるる。 である。その影響の観光は難れざる。 である。その影響の観光は難れざる。 である。 アールに一 塵黃

るに起まるの

0 十九世

一青島

月月月九二五九日日日日日日 式會 開致七〇

響なは武長は日下のところ未足で 金!金!

十一月中に於ける編輯へ置取り、 一千四百二十二萬六千八百三十八 風で前年同月に此すれば四百六十 個は北議道物の南下河積である社の原 を教入別に元せば左の である(星位圏) 本 一五、四七七、七九六 一一カ、入八六六 一一カ、入八六六

益同すきでぜ名り有 (人) 弗と米人氣質……

にて、十二月知に正台費り、アルイは見録さ外々質気ありば米四九都で、十二月歿電】野外は移市場と「『大阪平二月歿電』野外は移市場と

のでスツタモン ダの末にヤッ 病にれは又遊に能本縣人代歌 が行の裏を行く、値下流行 のでは小作料一鶫を認明

分が上げてケリがついた

一十二月十一日より 牛額品 期間の世界の

COLUMN TO THE PROPERTY OF THE

河でも御利用下さい 大連 案内 所

一元限三元是

リスト・ビューロー

ツラ大通大連強

秋 八 圆 名 仙 五枚 八 圆 名 仙 五枚

と共に率の間が見解された。

女二人が抱きあつて、彼の一杯 形真の似いも、涙が、肝らた似 形真の似いも、涙が、肝らた似 が、安らかな微笑があつた。

無い、 一般で、上むを関連にはや満を成じさせ、 一般で、上むを見ぬのにはや満なない。 一般で、上むを見ぬにはや満なない。 一般なる一般でない。 一般なる。 一般なる。 一般なる。 一般なる。 一般なる。 一般なる。 一般でなる。 一般でな。 一般でなる。 一般でなる。 一般でなる。 一般でなる。 一般でなる。 一般でなる。 一般でな。 一般でな。 一般でな。 一般でな。 一般でな。 一般でな。 一般でな。 一般でな。 一般でな。 一をなる。 一をなる。 一をな。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をな。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をな。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をな。 一を

発で、率のために称ることだけで 地で、率のために称ることだけで をとっつ出来ることは、心の たったと一つ出来ることは、心の たったと一つ出来ることは、心の

邦貞は手様ぐりに準の手をとつ



無にかいるので、融合に置を見かったが、電視は少しも判らないのだつた。 が、不安長く誰かなかつたった。 が、不安長く誰かなかつたった。 は、解に取いものを感じて、同時 は少しも判らないのだつた。 が、不安長く誰かなかった。突 歌のお方に助けられて……乳食さ もつかりして下さい、しつか 率は女の後姿に手を合はせた。

金解禁で財界安定ト

安定

原小兒

試寫を觀るし

◆でこが又監督井上金太郎の組ひ 「事が出来やちゃ

きすらひ CIID が聞えたの

九日学名書週間俄然一特別大興行

十二日以大公開

十二日封切

「それでは、行く先々に、お気を おつけなさい。急ぎのものですか

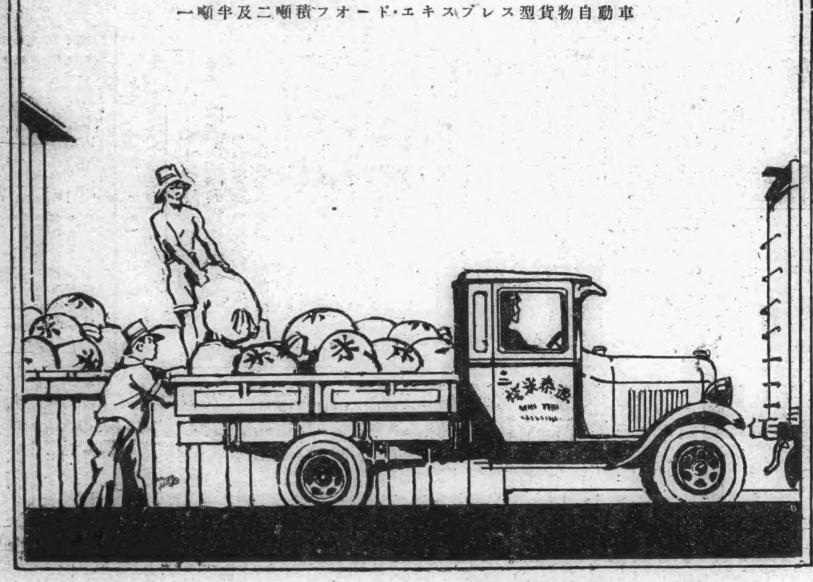
柳癸子舞踊集職柳癸子舞踊集職

水陸突破死物狂 天下一品・美男 帰村國太郎王ヤマキノ特作時代名編 國定忠治。遺兒

雅伊與吉主演







新フォード 貨物自動車

現代の運搬條件特徴を決定する

筋フォード減物自動車は力と運搬能力の結合であります。 それは現代の商職場種に於ける必須の好信件として設計され・快速と安全と最低限の認満を以てサービスする貨物自動車と して運搬に最も必要なる要素の研究を練つて製造されてゐます。

與堅牢な新貨物自動車の最も順著なる特徴は價格であります。 材料の堅固さと品質に於ても・貨物自動車としての報告さに於ても・交機派・車臺・車篷の各部に参つて充分の研賞と工夫 を楽してある特質を知られるならば・、宜く斯くの如き節質を以て購入し得ると一點を喫せられるでせる。」 フオード自動車會社の驚くべき資源を以てして初めて可能であります。

フオード財源と・フオード特別店舗に依ってのみ低廉なる費用にて充分に信頼し得る迅速なるサービスがなし得られます。 離れでも貨物自動車の所有者は起對に責任を持つてサービスを希望してゐます。何處に居つても・低廉なる費用。 を以てフォード周特のサービスは得られます。

一順中積度二順積貨物自動車について考へて居られる何んな悪丁 でも・最密フォード特別店につき詳細御店談下さい・此の現代湯 的な貨物自動車を購入してこそ・初めて經濟と云へると申して も過言ではありません。」



A A型シャシー・箱型運輸臺及 フワトホームボディー



新フオード自動車

の特徴

四十馬力登動機 スタンダード優良型制動調ド委署 完全に推破されたる擴大式調動機六個 ハウデュズホ駆闘動抹消器

五箇の頑丈なる十字正識材をプレーム 重量を節約し而も强力なる電氣容接式

との作動容易なる二重傳導装置 (僅少なる費用にて裝置出來ます)

鋼廠製平置板車輪 六段速力脊減と逆算要 等機械二箇

特約販賣店

大連市山縣通り百五十四番地 電話八五四六・七六九六番



【番五八〇三京來替振】

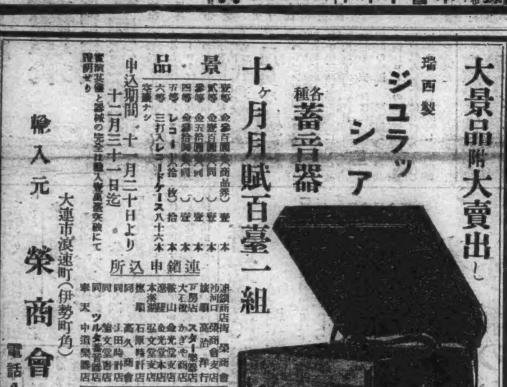


がいる。

(日曜金)

課義懇切無比 B G

英講



砂工業金 信用 トシテ最モ高 商

目丁一町速源 齿三五六五話電

0





醫學 博士 佐 三郎氏著 氏 氏 著 著 者 胃 呼 0 吸の 炎 3 蛛著 送料八銭 法な造 十九版 忽五版 十五版 **教注** 到文 版 逸 定 逸 查 逸 查 数 查 数 查 数 查 数 查 数 面 料 参 六 六 拾 忽五

橋京社本日之業實京東 番六式参京東替振



横小 野 井木 大

共同



葉學博士工學博士高峰讓吉氏發見以來三十餘年、今や 消化酵素の資庫として整價彌々高し

(1) 消化不良に因する總ての胃腸疾患 (2) 無力性胃弱者 (3) 結核其他慢性病者、重病恢復期等苟 6食慾を亢進せしめ、消化 を住良ならしめ榮養の増進を欲する凡ての場合に賞用せらる。

米、絵、張壯酒等各種 群細なる説明書あり 大場市山縣通一九三 株式會社三共產品級曼所 東河 三共株式會社



答案用紙と

するりおての符1く早お が運幸一名餘百六千五萬六賞入

貳等

答案送り先…… 五等

參等 **沉等**

四等石餘容器是無數量原用面影古名 廿金蒲鉾型指環度圖完參拾名 五 卜石戲 修納於賴 意假宛 五 百名 **卜進物國聖職意個宛貳百名** 名(金雪大豆粉四

(加東方面) 平尾管平商店縣

商店

計六萬六百五拾名(金子青鉴量)

特別二重質品を副賞として護星1 で実用紙として家庭版(個一個四十銭)

金質 金五千 金 五 百 圆五旗券並枚宛 查百名 金五百 金七百七拾五圖 國五拾五錢查備與 五百名 Ŧ 即 サレ 圖 給回學班枚報 五拾名 風坂信拾鉄生物第五萬名 4、新鄉鄉 臺萬名

四等

愛用 者 待賞品 B

八で何 出せます IJ

規、定 本客等下さい 本語 楽の想数を抽籤で入賞及等級 決定し入賞者には左記の賞品 決定し入賞者には左記の賞品 会部當方で質機数します本抽 は所轄署お取締の下に厳正公 に執行の事。

かとのアレルメに何が一番ますか

来になれば正解)



を の アレルメに を かん な 化 が 下 地に 等

大会い程を禁用していた。大会の程を表現の四種を表現の四種を表現の四種を表現の四種を表現していた。



管理の全權を勞農側に與へ

6

に関する意見あり十時等脱齢した きて海望あり、中村氏の選事婦策 きて海望あり、中村氏の選事婦策

肥料政策成案

大他側に及ぼす方針

使つては或は具際化さる 1 形勢 となり、事件の推動如何 を猛烈となり、事件の推動如何

人の

初頭合せ

果鐵の原狀囘復承認

局長會議録道省の

ンピックに日本人のみの戦迎聴覧 今後も数回顧問の答とは「グヤトル十一日發電」シャトル 「ワシントン十一月發電」ロンド とり脚本領事主催にてホテルオリ 使以下列席、会議戦策を破滅した とり脚本領事主催にてホテルオリ 使以下列席、会議戦策を破滅した 「グマントル十一日發電」ロンド 「グマントル十一日發電」ロンド

東三省に於ける赤化宣傳をは、八、東部東三省に於ける赤化宣傳をは、八、東部東三省に於ける赤化宣傳をは、八、東部東三省に於ける赤化宣傳をは、八、東部東三省に於ける赤化宣傳をは、八、東部東三省に於ける赤化宣傳をは 種は労養側に與へ支那人之東総管理に関する

一方的に負擔し露支折中とせず 一方的に負擔し露支折中とせず

局員を慰撫

研究會に對する

日 日舎頭を開き明年四月一日より電子を認めて旅客運賃の改正に就きい職を行ったが、 下増牧不被敗を日安に作践した改 正総の一部を訂正し十四萬間の被 を認んで旅客運賃の被減を関す 事に決定した

地方自治擴充か

總督腹案を携へて入京

疑惑ご同成同話會

定を見る機勢力する

勞働組合法案

所 倫人木哈爾濱總領事は 通州里國際 市 ブリヤート 市 ディヤート 市 ディン・ 市 であると 青 であると ま であると

羊あり食糧の心配なき、海拉爾には蒙古人飼

機能合理素に対する修正及び希機能合理素に対する修正及が希側を開発を誘い氏は十二日吉田社會局長を誘い

質見を述べた

「東京十二日發電」同話 管では十二日午後例會を叫き時間問題につきが見変換の結果

禹氏、清水領事に通告

西北軍も愈よ出動

石、唐兩氏援助の目的で 下記したと

「南京へ派遣準備」
「東京方」「「東京本作泉」の機会通過問題
「東京大」「「東京本作泉」の機会通過問題
「東京本作泉」の機会通過問題
「東京本作泉」の機会通過問題
「東京本作泉」の機会通過問題

は一と希望する病あり、江木護相

一大脈を振道すべく維卵を ・ は同意方面の形勢危急に脳み去る は同意方面の形勢危急に脳み去る ・ は同意方面の形勢危急に脳み去る ・ は同意方面の形勢危急に脳み去る

に乗しと誤解を求め更に根理総務の希望 快活な態度が

職してゐる・

明春二月末迄に決定

総敗一番のため調査會を設置するものと思ふが之が影策と選撃 あものと思ふが之が影策と選撃 あものと思ふが之が影策と選撃

ものど整理線は未だ未定で間の四十線打御説は全然無

は國路省代表としてパレンタイン 大力がシャトル港に入るや埠頭に ホーヤルがシャトル港に入るや埠頭に ホーイン は国路省代表としてパレンタイン ス 展司令ジーグマン提督網め営地の 附全機を迎へアメリカ 静軍第十三 而を 以て常概、財部 重要なるは 總體の軍縮

・ 由脚脈を収扱のた事に質及し「食とり、 というです。 というです。 というでは、 といういうでは、 というでは、 といういは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは 【シャトル十一日發電】 若概全閣 「シャトル十一日發電】 若概全閣 日本は他國より劣勢で満足 若槻全權沙市で語る

東京市電十二日を 明年度極民 し残骸に掛け合ふこととなつた。 関係 では、 野童の では、 大田の では、 大田のの では、 大田の では、 大田の では、 大田の では、 大田の では、 大田のの では、 大田の では、 大田の では、 大田の では、 大田のの では、 大

好印象を與ふ

米官憲に護られ 沙市の客舍に入る 國賓待遇のわが全權

十二日の変量側に降て操い短腕を一瞬より神田會長機技師其他大浦、大阪十二日登電」耕場職合質は一時から國東郷館は第四、開食、開東、開東、開発、開東、開東、開発、開東、開東、開東、開東、開東、開東、開東、開東、

更に要求案を作り

大藏省に强硬交渉

全滅に近い關東廳の要求豫算

西山部長苦衷を語る

力中である

期間改正

長官視察日程

内地煙草

大川長官は、元和の通り・四目から 東帝沿線の初度深襲に向ふ由であ 大川との一方は、大谷地 大川との一方は、大谷地 大川との一方は、大谷地 大川との一方は、大谷地 大川との一方は、大谷地 大田と同から、一方は、大谷地 大田と同か。 大田と同から、一方は、大谷地 大田と同から、一方は、大谷地 大田と同から、一方は、大谷地 大田と同から、一方は、大谷地 大田と同から、一方は、大谷地 大田と同から、一方は、大谷地 大田と同から、一方は、大谷地 大田と同から、一方は、大田と同から 大田と同から、一方は、大田と同から 大田と同から、一方で、一方で加速である。 大田と同から、一方では、大田と同から、一方では、大田と同から 大田と同から、一方で加速である。 大田と同から、一方では、大田と同から 大田と同から、一方では、大田と同から 大田と同から、一方では、大田と同から 大田と同から、一方では、大田と同から 大田と同から、一方では、大田と同から 「東京十二日を一方では、大田と同から 「東京十二日である」 大田と同から、一方では、大田と同か。 東京十二日である。 大田と同から、一方である。 大田と同から 「東京十二日である」 大田と同から 「中方である」 大田と同から 「東京十二日である」 大田とのである。 大田とのである。

高木盆太郎氏逝く 東京十二日發電』東京府選出民 藤の貫め駅職開院に入院搬選中の 場十一日夜標草まり返去した。季 年六十一議

金 伍堂中將赴旅 任歌中縣 につき酸明報告するところがあつ につき酸明報告するところがあつ たが、過穀彩度大嶋市では盛んに たが、過穀彩度大嶋市では盛んに たが、過穀彩度大嶋市では盛んに かったの會見は時間では盛んに がある。

本子秋宮氏(牧川製織所長) 十二 日来連ヤマトホテルへ 日来連ヤマトホテルへ 日来連ヤマトホテルへ

政府、與黨懇談

三木一木木一三場七五五〇中〇中中〇〇

定期後場《單位館》 新付高值安值大引 机 公司 公司 公司 公司 用來高 鄉近 七十二萬國 用物後場《單位館》 與對金 銀雪岸 金對岸 一時半 公司 1973 11時半 公司 1973 11時半 公司 1973 11時半 公司 1973 11時半 公司 1973

現物後場へ優進 一型 和 二十年 一 一大四四〇 田來高 七千枚 四二四〇 一人〇〇 田來高 二十年 田來高 七千枚 四二四〇 一人〇〇 田來高 二十年

錄

附満株式 銀行會 止 安原

(英版總クロース金文字入美本八百頁)
在場際の有力財民を解離すること三千五百名、自地銀行物七百有除件。
共に配職なる職産に起き標識を懸めたるものにして一本を壓荷に置けば共に配職なる職産に起き標識を懸めたるものにして一本を壓荷に置けば共に配職なる職をして耐く利用さるべきを信じ今回左配のごとく特情収費を開かせり。この機を総せずぶかに得申込を復む
を行所、満州、一時で金五圓(利根漁網)
定價金七圓 特價金五圓(利根漁網)

その内容を類別すれば左

あるが、左に昭和二年度の成績を サ、豆類、要類、鞭類、簡単類が サ、豆類、要類、鞭類、簡単類が も、豆類、要類、鞭類、簡単類が を示して居る、サ外液花

熱帯植物を益々廣い

高として年々産出高を増加しつへ高をして年々産出高を増加したが、世界今後に対するに割り、脈々熱情料質の肥強するに割り、脈々熱情料質の

地方に、遺利を求めん

のである。

臺灣の富源回

藤歌一千三百四十七萬一千餘間に 西歌茶一千七百二十六萬五千餘斤 西歌茶一千七百二十六萬五千餘斤 西歌茶一千七百二十六萬五千餘斤

二十四萬八千八百四十五斤、伊瀬田東、河北製茶、農出職一千六百

間にいた。 をれは掘りバナナのみに味つた鬼 でないが、其處に文明を贈るは でないが、其處に文明を贈るは でないが、其處に文明を贈るは でないが、其處に文明を贈るは でないが、其處に文明を贈るは でないが、其處に文明を贈るは でないが、其處に文明を贈るは でないが、其處に文明を贈るは

概認として八十七萬六千七百餘打

を聴る地のた場

十八萬九千餘國の賈上高を得た、五甲歩の面積より、二千九十一萬五千餘節の攻腰を得、その中生果。

にな

【以質消散せるは中央執行委員長安部磯維氏】

南征雜錄

られ、蛇中奏米聡國人の愛川する 所であつて、昭和二年度の輸出演 一千七千十一萬一千八百餘尺、個 一千百六十四萬五千絵園、総出 一千百六十四萬五千絵園、総出 一千百六十四萬五千絵園、総出 一千百六十四萬五千絵園、 一千七百二十四萬九千八 一千七百二十四萬九千八

日常開役までは稲に内地

一型つて山

一本一弗 の警察品であった、それが二十年を継で上流社館 た、それが二十年を継で上流社館

社會民衆黨大會

る基礎を定める上に於て極めて重要な大倉であつ 共協開倉館に於て閉催されたがすでに實

本い野で燃料と食料の終乏に飢をない野で燃料と食料の終乏に飢をない野で燃料と食料の終乏に飢をない野で燃料と食料の終乏に飢を

世紀 大下海州里から食料品の 世紀 に設付した、然し恐らく其の品物 に設付した、然し恐らく其の品物 に設付した、然し恐らく其の品物 に設付した、然し恐らく其の品物 とことで、一ヶ月を支えることので さん な 関大は果して何處から其の食料品 の は ないのである、其れに 机來語 かれないのである、其れに 机來語 事件が勃發した直前、既に海拉爾 ・、 表月十七日札来諾爾に於ける ・、 表月十七日札来諾爾に於ける 大学を変して精洲里との連続を踏り上でいるがない、あいとしてあるが需支剛関のためがない、支付るに呼ぶされ続えしく行かない、支付るに呼ぶされ続えしく行かない、支付るに呼ぶるが需支剛関のためであるので軽人の安否は益々危險がでは張神氏其他代表数氏によりからので、着しるので軽がとれぬ場合如何なる重大な総ので、との一本年度内に満洲里との職にしいません表別によりので、格がとれぬ場合如何なる重大な総ので、との一本年度内に満洲里との職には、から知りでは張神氏其他代表数氏によりので、格がとれぬ場合如何なる重大な総ので、一個では張神氏其他代表数氏により、一個では張神氏其他代表数氏により、一個では張神氏其他代表数氏により、一個では張神氏は大きない。これを表して中華日報をといるので、格がとれぬ場合如何なる重大な総ので、一個では最近の機関級として中華日報をといる。 錢鈔業者の

使つて思惑する當めだと考へ過数 | 骨披健薬公會長ト秀忱(忠興和 | 野菜は一に健耕業者の先加収別に | 大麻公安局は上司の命を挙じて | 大麻公安局は上司の命を挙じて | 大麻公安局は上司の命を挙じて | 大麻公安局は上司の命を挙じて 吉林の官帖暴落維持 場は世人の想像に苦む如き相場を際観れ場の有無を取職べつよある であつて既に一個を過ぐるも公平に持て日名が、之は全く随前に 官級の配迫干渉が殿東を加ふればなる観雨は開かれて居らず待つて 等吉林に於ける錚々たる健砂楽者等古林に於ける錚々たる健砂楽者

壓迫益々加はる

能では赴軍中の張作州主席に戦制。 安の網頭に塗して居る、肉に崩配加ふるほど低々深派となり今やイ 中であると云はれてゐる 因は前部

新天他の開拓のため九日から織文『ヘルピン發』在哈ドイツ人の一 獨文新聞發刊

無線常信電話の急速な進 無線電信法

哈市を見限つて

補州日報が競刑された

白系露人の南下

露支交渉の成立を見越して 今月に入り更に激増

大山西 田豊俊帯電話六一六一

ラヂ

ラデ オは何でも大勉强 一回五拾銭 四五拾銭

五球 ニュトロダイン 製造器が付置五側より百五側より百五十側迄 一九九、一二一側 圏

ラデ オは何でも

を記し、 高質の側はは迅速で駅 関か日本後は電館へ出 関か日本後は電館へ出

頭痛にノーシン

【ヘルピン製】電型階層は和空性 に機構し少しく小金を有するに変形を成立する可能性が十二分 は米國の友人を加つて渡水しに変形を成立する可能性が十二分 は米國の友人を加つて渡水しに変形を成立する可能性が十二分 は米國の友人を加つて渡水した変形を成立する可能性が十二分 は米國の友人を加つて渡水した変形を成立する可能性が重ねるのが地保護者の立ちが多い。十一月中我無関事館で放 明してあるのが地保護者の立ちがあり、十一月中我無関事館で放 は、一月中我無関事館で放 は、一月中我無関事館で放 は、一月中我無関事館で放 は、一日本のであるのが地保護者の中でないと見ばれていまった。

よりも堪に

は米國の友人を調つて渡れし、は際令ソウエート側が乗り込は一般令ソウエート側が乗り込まっても生命以前の保護はする

千餘斤、うち輸移出高一億七千大ちれ、截額二億二千三百九十萬二 十二萬十餘元に難し、一千三百四 市內但馬町二〇 高假買受御報多上

不用 高級切木位置。 常陸町 愛曼源犬 電六八四一 常陸町 愛曼源犬 電六八四一 常陸町 愛曼源犬 電六八四一 育腿 病かりキュー 鶴見 四科图式 中心 電話大大八八へ

推塞 作果丸炎 作黑丸炎 電話四六九二番 電話三〇四九番

本文大郎 電話四六ルニ語 高新四六ルニ語 高新四六ルニ語 高新四六ルニ語 高新四六ルニ語 高新四六ルニ語 高新四六ルニ語 高新四六ルニ語 高新四六ルニ語 高新四六ルニ語 おり

引越荷牧貨牧運送 小身藥局 〇年老八九〇四 カタクシー

あま酒 | 井三十五線 大連市三米町 | 〇次 濟生醫院 本部でハカセ・

藥剂師··友田莞爾 ● 討 6243 香

心造場を 皮膚病 では、一大連市吉野町こ五 科器尿淡毒梅廖皮 重 富 醫 JIEC西·珠整常·通西值大 4八二五七日年

正 局藥堂然天

とがなくてはならぬと思ふ。」 とがなくてはならぬが、小製商人としては、 牛肉小賣に就て 大連市民に告ぐ

周彌三五龍六六六三大連案内社 即金県他買入

融

満日窯内

西山の 参加学供労公保役員任务

お灸胃

お 後 第 「 塚ハリ 仮 第 門 仮 記 門 仮 記 門 仮 記 門 仮 記 門 仮 記 門 仮 記 門 仮 記 門 仮 記 門 仮 記 ー で に

電話

電が、変質情品等

電流及月帳販賣電話相談電玩及月帳販賣電話相談賣電話相談

新消費經濟

洲 H 報

こ消費組合

商品を仕入れ、非常の利益を取めたいか。支那人の野菜商が、金賣を立て、門司や下腸、長崎などから、飲食のではあると、利用を付入れ、非常の利益を取めた。

を しつゝある今日の消疫經濟組織か だ と しつゝある今日の消疫經濟組織か だ ふことは、 公平なる見地よりして かけんの 動物といはねばならぬ。い いっち いっち かんしゅう いっち かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう はゆる社會問題となるほどの機性

が小賣商側の参考資料とならゆでつゝあるといふやうなことは、わ

め、はゆる社會問題となる

日本人が牛肉を食膳に上すには ロースといふてもよいのです。西 けいと思ひます。日本特理ならスキ ロールキャペツ、コロッケ、ライ 防き 西洋特理なら ですが、これを実他の特理に用ふ 名を付けて費つて居るのは ですが、これを実他の特理に用ふ 名を付けて費つて居るのは でまるのは、飲養過ぎます、大抵の料 に鑑識力が無いのを率ひに、略高 百 に しても十分 喰へるのです、スキ綿 に に は 一 の を で の で で の で で の で で の で で の で で の で で の で す か に で か に で が して と の で す か に で が に で か 邊精吉

信用大口貨金及手形割引

分と思います。
一条の一等例を百匁五十銭でよってのですが、今度組合で

安否愈よ氣遣はる

食糧品及び燃料の缺乏から

前途は甚だ心細

經濟杜鳴遠、傷縣與鏡數經理變大乘銀號經濟周 " 吉林銀號經過衛子 古鄉縣鏡號 經過前春、 孫操號經過 " 古市縣縣鏡號 東支南 派遣昌 貝待遇協定 満聯絡の

算経 の御用命は

君五四三九

女兒 質はれたし温健血統正性 名 在 社

習字

油成教授整夜

意人六七五

渉成立し圓滿解決

大連市大山道 小林又七

貧

中乳 たら大正数場 伊勢町八九電七七七二、九四八四 伊勢町八九電七七七二、九四八四 牛乳 大連牛乳株式會社大連牛乳株式會社 なら大正牧場

Εp パタークリーム 刷

門札 制作物へ彫り込み 三河町二 池内 電八六七五 三河町二 池内 電八六七五 大連曹城町通五八 潮原堂員山

ホネッギ

電話 八利金號 電話 二十六〇四 大日:特·動産・ 大日:特・動産・ 大連唯一の 大連唯一の 大連唯一の 大連唯一の 大連唯一の 米田時計店 米田時計店

クサー及機器の特別を指摘を表現局をした六二人 直蓋 **賃衣 桑蘭** 高に 安那服の準備有日本福服 大連高質能学で撮影男女 町たじまや電大六〇一番 件

本 事門のヤナギャへ 大郷市派建町五丁目ニーー 大郷市派建町五丁目ニーー 電話七九五三番 家 政 婦 養 電話三六六三番 東海 養 電話三六六三番

あま酒一升三十五銭機士女は早く側面け致します大連市沙河口海町三六大連市沙河口海町三六

英級飲料瓶



10年の元は2 A MO

かりつき、師 衣類一句 楽天像浪町五番地 (高野山前) 題名認创

野中醫院

淞圖明

の戦査

国東國の本年来賞與は十日會試験 を教養を、 大り各職祭職に配送されたが奉天 より各職祭職に配送されたが奉天 より各職祭職に配送されたが奉天 は二萬二千國となつてゐる安論さ れる歩合は最高が三ヶ月分である が展勤等で認識のものは全くない が展勤等で認識のものは全くない

即ち 大時十五分から日本音樂の放送を 大部 成送局では領 支那側の誤解をはて毎本曜日午後 支那側の誤解をはて毎本曜日午後 大時間の誤解をはて毎本曜日午後 大時十五分から日本音樂の放送を 一ば

滿蒙植物の採集雑話 20

来一家族(人数の多少に加らず)常畑補磯共同入谷場の入谷料は従

一条發行問題は **番局に促進運動**

野添商議書記長談 したもの二豪▲電話本號を附したよの二百八十八豪▲摩野香銭を附したよ

生前の水勢を多とし都資料として公館を訪問し形意を表し更に同氏公館を訪問し形意を表し更に同氏

管 知人の難に起き同地で日動車運輸 ・ 本状帯し無臓※出したので強て提 ・ 大を状帯し無臓※出したので強て を状帯し無臓※出したので強て を状帯し無臓※出したので強て であるが ・ 連の ・ はのであるが ・ はのであるであるが ・ はのであるが ・ はのであるが ・ はのであるが ・ はのであるが ・ はのでが ・ はのであるが ・ はのであるが ・ はのであるが ・ 拐帶犯人逮捕

歴大幹事師省中の處十二日朝 観察中の處十日跡事

大和小學校の調査

粉が平日まで臍まつて居ないに極いいつもりだ場に五日の静暖の使用

各の場合を表現の主義は、1000年代を表現である。 1000年代を表現であるが、 1000年代を表現である。 1000年代を表現できません。 1000年代を表現である。 1000年代を表現では、1000年代を表現である。 1000年代を表現では、1000年代を表現では、1000年代を表現では、1000年代を表現では、1000年代を表現では、1000年代を表現では、1000年代を表現では、1

ニ男ニ十八名 中 次五十一名中 大五十一名中 大五十一名中 大五十一名中 大五十一名中 大五十一名中 大五十一名中 大名

数数 簡月の確定を以て主としてギイット へ間壁する事となつた 対出氏は新義州醫院として設置された當時 た とり引織す獨立の饗院となつた とり引織す獨立の饗院となつた 今日の隆昌を見るに至つた功等 である、因に氏は本月十五日 領出級の告

原籍山口縲鰀山町小田凌衣馬長女小田ゆかつまとは脳端市料理店あづれ田ゆかつまとは脳端市料理店あづたがまる十一日率天署に投査方手配があるといふない。

へんるとすれば年新なると共に築いると、 たるとすれば年新なると共に築いると

全部臟品

市場會社の業績

今年度の純益金一萬一千餘圓

書は居留民会主城の石計新任 東に繁する職変情を八旦正午より 民会職もに終て開催されたが、現 下会和郷際緊縮が鳴ばれて居る場 であり城めて町繁に行はれたが出 脱者は官民を翻鑑されが百名の多 とを記述し歴だ繁命であった 米でありない。

それを更に盗む

機体を辿りたるが、除かせの小洋八周を影響をあれた八周を影響したるが、除かせの小洋八周を影響しての場響をあれた。安東別場であれた。安東別場であれた。安東別場であれた。 一味多敷あるが如く見せ、十八號土地管理人仲羽度

小納同盟の噂

地方事務所は一笑に附し

問題に

1 1 成 男人歌歌歌 | 1 また |

員を召集して

響では十 り 通量 徴感 谷地の 實地 散影に向ふ では十 り 通量 徴感 谷地の 實地 散影に向ふ では十 り 通量 徴感 会に 配んだが 今十二日 よ が 事初の が 別を 診験 な 子 代 五時 より 行郵便局には特に張込む

職態に数三十分ばかり職

增便貯金加

年末気の

なるを以て戦軍収職いなりと語類る曖昧にして心脈の繊維豫事

小池氏童話會来る十三日窓町、西崎場際小家で月下が長中の小池長氏家語館を開する。主催者は地帯戦争の



一層のお配ひをゆるす事になりま お父さんは、そこでも一温だけ

耳のこぶ

るます。之は生れつきだそうです の耳にはこよのやうな物が出来で 私の耳はからだににあはなく大き がに入ると、情が無づきます。 でかしくありませんでした。それで私はは だ小さいのでそんなことには繋が 物が出來てゐました。外の人はま

一百合さん耳になにかできてゐる 私はとのとぶのやうな物をきりと ちゃんがきて私のこぶのやうない うちへかへつてねてるる時、あか つてやりたいのですっ

といはれます。私はそういはれる のがきょたくありません。それで かみのけが、みぢかくてかくすと かみのけにかくしたいのですが、 をいじるのでいいっも下にしてね ます。それとしらずあかちゃんが 「あいやあ」

まり」といはれます。除野 取のけんさの時いつも「取くそた くきとえてたつしやですが、こぶ のやうなのがあるのをおしく思ひ

やうな物に目がついた人は皆私の町の語りを語ると私のあのとぶの

万を見ながら疑って行きます。

時もかくされません。大ぜい題る とができません。ほうしをかぶる

日曜の朝 **小倉 三郎**

いつてゐる時、先生も私のやうな 私がきたとうえんのえらちあんに

と頭を出した。すると意に老は、 たんの海がぎらくと、光りだ となりの、家の既根に、つもつ

て、屋根をつたつておつとちて

はただ

歐米

動物園の色々

阿左見

福

ところどころ

一銭東京で観り

大方池にせんたくをしにいくのかごやパケラを持つた支那人のかなあしどりでとほつていつた しばらくすると下のパン屋のえ 太陽はだい分離をはなれた。も だるそうに上つた。 んとつからまつくろなけむりが 資本金

壹 千

萬

大連市伊勢町六十九番地

满

頭取

井

啓

太郎

ピテ オヒメサマノ アシヲ

グイト ツカマヘテ シマヒマ

イ シマニ ツレテ

コラレテ

スンデキル

短 (神明高女二年生作品) 歌

型

微光器 別と

に見え

水草の小さき頭はつくと 水草の小さき頭はつくと 石丸 要子

中等場合を観点すの名も

60000 P

つ海と然とをわけて形べる

なたくもこだまするなか安那県 でで、これのせせらざ ない。 では、これのせせらざ

近よればはたとやみける虫の鹿 心さびしく概に立つ 新刊教育書紹

ちの山でもテュッくくく

ち八時頃だらち

変のまひるのしじまの中に ※竹林復きとき他に吹きにけり 大阪信子

支店所在地

范家屯、長寮、吉林、鎌顒、本蒺覇、安東、興隆街金州、普遍店、第子窩、鞍山、奉天、小西雕、公主蘭

振替(大連)三三〇番電話(代表)四一二一番

新しき位牌の前に珠数もちてす 及いさかひし後のあはき悩かなみかへれば友も淋しくみかへり ぬいさかひし後のあはきい ×

はる友の手かすかに襲ふ 勝に映えてきらめきわたる 小波は岩にくだけて散る

だっかれて神をながむる ※

電影を知らずただうつむけり ひたすらに心傷ゆれど我が口は 夏の日に弱べに立てば真帆いく

秋雨にしめる落態を見つめつつ 旅に逝きたる友を思へり 暮れなづた鏡ケ池の夕饒 おだやかに消えて行くかな

↑ 単語の 本数育問語研究(十二月酸) ・ 本数育問語研究(十二月酸) 北多屋郡砧村成城季園)・小墨修身書批判、低単年

び越すことが出來ないので見物人も安心して見ることが出來るの

る米粉像魔になつてしまぶっお 父さんのまだ中郷校に行つてる ると全體の氷の塊は千八百尺か 先づ上に三百尺も出てるるとす ら二千尺位もある大きなものな り送て顔笑 るけ受で顔笑 費木金参千萬國 - 製造高五十萬石 野田醬油株式會赴 41. L-12 V

島欠の 肉 人及自己的 人及自己的 人及自己的 人及自己的 企 ○二通部監府連大 店商松島 町機信市連大 局薬橋本日店 中

大チャンノタンケン

(160)

ルミチ佐

がする。

「おおといかるとしたい

ジラ

ゥ

ソレハ オヒメサマガ タノシ サウニ カイスイヨクヲ

就震に召す一杯は安眠と保温を 與へて真の健康へ導きます 産科婦人科諸博士推獎 冷え 知 す らず 5

冷込みは色々な爆人病の固となります 帰人病は夫婦生活を被嫌し家庭を 婦人病は夫婦生活を被嫌し家庭を 婦人病は夫婦生活を被嫌し家庭を になったいからは油豚してゐる 婦人病の治療に……

本

館 本店

村順天堂 二五数替大数四五寸

不事務所工事宗像主一

少っさうだナ、小さいのも入れた

ら大した敷だらうが、何でもア ルプスだけで千以上はあるさう

氷山になる。此の氷山は印服料

大きいのになると高さが三百尺

とんなのはまだ小さい方だ。

も四百尺もあるの

があるさら

や太平洋にはないから、東洋に

氷河が海の中に強れ込むと中衛

郎。ほんとの山のやうですね。

る時分だつたが、ヘルピン丸の

節分大きいだらう。

ひろげながら

うら、これが氷山だ、どうだ

施れて行つて、

ないが、大西部方面には助け多住んである人は見ることが出来

てゐる部分より下に沈んでゐる

一気の氷山は恐ろしいも

山に衝突したとめだつた

して滞山の死人を出したのも氷 ニノタといふ大きな汽船が外没

标造一計算一鑑定

宗像建築

で、水利は、だんく下の方に

一郎。世界中に氷河は捜つ位あり

普通の河になったり、中途で作。

水山の話

航海業者の

最も恐れる氷山

へお父さんは曹髄から大きた外別

の書物を持つて來で食卓の上に

父のあるとも、どんな大き

ることがあるでせられる

一郎。汽船が氷山に観突し

つた智だ

な氷山に出くはすことが の海岸を船で通ると、時々大き ウンドランド海や、ラブラドル

うだ。えーと、派山の黥趾があな氷山に出くはすことがあるさ

のだ

家観に北の端にあるニューファいので、 看別

ので、野獣の気、アメリカ合

部分の方が鑑かに大きい

000

感冒にも中

將:湯:

緩和に除熱して治療を早

主

工芸術、単の道、ヒステリー 一芸術、選修、常、壁、監修 とびれ、形骸が戦が、で、壁、監修 とびれ、形骸が戦が、で、壁、監修 を終し、できて、赤帯で を終し、できて、赤帯で を終し、できて、赤帯で

効

價 定 州二十大二 五十三 日日 分分分分分

伍多武莹亚 元元元元户

と答へて作騰の裾理総り。三時五十分裁判長より旅行する官告げられば知り十三

廣瀨進の審理

娘の鐵道自殺

安東山下町番外踏切附近了

生花の稽古に出て

等になると人の気持もいら立つで くる、十二日正午すぎ大連髪の保 安で大臓に言い鷹つて野ふ三人の 女性があつた、年梢はカフェー金 女性があった、年梢はカフェー金

絡まる恐喝未遂

一百圓モグリ損ふ

者に

旅大雨地に

兒童遊戲場

疾補地は既にきまる

開東廳學務課の力瘤

判決言渡し 円大連署及び源兵隊

り石兒童遊師は昭和園の客地とたが此壁市役所の候補地音申

震廉八十八氏に登見されずサックラウた。 ・10年間 で乗の際に 以ひ管理 ・10年間 で乗りまれずサックラウル・10年間 である。 (物が対ったため協議氏は知人山の内藤進之助方にあづけた、後

判明したが、これは要素で収扱

でん、日政町や震天市場送行かだ、最近は物價低高と、駅へからがは、軽免きと、側回ど、暖秋から外にかけてが「はけ時」であるの外に、軽免きと、側回ど、暖秋から 機能良外のねとくいさまが多くなどカラ古書特はこの意味で一層通

ラデス

昭和四年十二月十三 J(金曜日) 日午前十一時 相場(特隆、銀砂、株式、各権 相場) 自午後(日時三十分 自午後(日時三十分 自午後(日時三十分 自午後(日時三十分 日本(日本) 1年 (日本) 1年 三株線医療大検

りません」と泣き込んだので夫を りません」と泣き込んだので夫を りません」と泣き込んだので夫を を表したので佐久崎は十二日小崎子 をしたので佐久崎は十二日小崎子 他の人と一緒になり最近順つてき に行つたまゝ芸命もせぬため女は に行ったまゝ芸命もせぬため女は 夫にその件所を十一日發見さ

のが場だと
単類に尻を狩込んだと
大は是非隣つてくれと関しが贈る

内午を悲觀 る様水上幾保安係りではさきにに對しては正規の腕章帽章を用 多場日 關東州 総算権軍を用 東連衛子四日中に申込むこと 東京都州平 第7年の伊勢町山木道助具長内浦州平 第7年の伊勢町山木道助具長内浦州平 第7年の日中に申込むこと

蜜柑甸問屋

阿片密輸者捕ふ

版費すら行ふものあり、土地不楽 のは破談に協分する管である。一 のは破談に協分する管である。一 が上壁では収結規則に遠近じたも のは破談に協分する管である。一 とわしきものは十分収縮ると

国庁大百気(約百五十回)を買込 関庁大百気(約百五十回)を買込 地に川谷中であったが、総州より 地に川谷中であったが、総州より 地に川谷中であったが、総州より を水上戦 宮崎 ※ 在に 美術さ 洋服屋が捜査願

右之通常擬仕候 昭和四年十二月十二日 大連市浪速町

州日報社 本に模主の手に返った、 ・ は他の関係者は全部一日を野が判明し、 ・ は他の関係者は全部一日を野が判明し、 ・ は他の関係者は全部一日を野が判明し、 ・ に返したいと戦切に有の事例が判明し、 ・ に返したいと戦切に奔走。 ・ に変したいと戦切に奔走。 ・ に変したいと戦切に奔走。 ・ に変したいと戦切に奔走。

關東廳地方法院

開発を表示した。 一、品目 確安人小麻子 一、品目 確安人小麻子 一、品目 確安人小麻子 一、品目 確安人小麻子 一、品目 を表示になる。 一、のでした。 一、のでし、 一、ので、 一、ので、 一、ので、 一、ので、 一、ので、 一、ので、 一、ので、

東京風菓子謹製

最も適當の

御品

浩 8 東西各國の名產相揃へ 本各地名産 品

女店員募集 C B A 第四第四次 模樣購買會 一九番 七七番 日下齒科醫院大連市三町二番地 0 三重 小泉化粧品店 . 111 116 世界各國酒類 春山千代子嬢様数で 土曜日の事ですからゼヒ御見物にお出掛け下さい。熊順のお客様も登貫準行は熊曠から進出した洋品店でございます。熊順のお客様も 本町通りの滋賀洋行で 十四日の出演は 大連市大山運三越隣リ 醫学博士森本辦之肋 出演されます 電話五三七〇班 食料品 == 本本 澤亀

に一ケ所の候

フロ客で息をつく 大連の古着街

村」の町である版「名質相似 脚へた場のかげさへさょね 脚でを伊勢町の裏手一館に 地町と伊勢町の裏手一館に は、東

◇しとも続は撒いのだが、 日蔭町で

濱口さんの意思徹底は

牲口さ

上つて関もない年月が敷さうに縦

F

出来る林病の検査法

新發見の種々の手段

...

だまされるな

(186)

がして食はなければしでも、「竹 ーーあゝ。しかし何うしても控

の水の脚の縦に賑をおろしてく この水の脚の縦に賑をおろしてく この水の脚の縦に賑をおろしてく

たしで心脈ごとがあるから、実知子は半禍り匿のやうに呟い

そりやあわたしにけわ

へつて始さんを訳むぜし

一日號) 定價上經收原一日號) 定價上經收原

こんな場合にるてくれたい何んな一で、何かり語り合つたが、しかし・要何子はその足でヴィナス・水

月がにいるの館を通し見た。 「おゝびつくりした!肌音なの… お前いつからそこにゐたの?」

は、 しいのは報酬の責任だか……。 しいのは報酬の政にないた。そして扱いた。そして扱い、要認とともに居の数の検がげた控制の中もにひろげてみるの際の月を傾いだ。 青ざめた目で はした。 ひょつくりと変を現 文章 間古は概へを帯びた壁で云ふのだ……」 日俳壇 F

川風になぶられて行くショールかな 層掛や野龍さげたる小賞物 層掛を取つて伸上の倉輝かな 層掛を取つて伸上の倉輝かな 層がでする訳子かな 風になぶられて行くショール 〇 大連 永井 拿月 **東田** 鳥峰

め始で本日

歌米醫科大學病院

個内勢省衛生試験所 にて賃機関型であれつよる



またいのである。 を注意せればならぬ、まづその表効を知るのは小便の検査 を注意せればならぬ、まづその表効を知るのは小便の検査 の中に白い糸層様のものや細いゴミの様なもの(神蔵)が の中に白い糸層様のものや細いゴミの様なもの(神蔵)が である。製造されての小便をコップに取つて見るさ、小水 である。製造されての小便をコップに取つて見るさ、小水 である。製造されての小便をコップに取つて見るさ、小水 では、たけして居る。果た服人でも注射をしてもそ が再に見れて減じ臓が止まり痛みが取れる。これが何より が再に見れて減じ臓が止まり痛みが取れる。これが何より が再に見れて減じ臓が止まり痛みが取れる。これが何より が再に見れて減じ臓が止まり痛みが取れる。これが何より が再に見れて減じ臓が止まり痛みが取れる。これが何より がほに見れて減じ臓が止まり痛みが取れる。これが何より がほこれができます。

かぜねつに

○ 大連 阿部 天棚 「関係をなほしながらに歩みけり 関係をはづしながらに近常れり の 解天 伊泉 発水 で取りしショールか ないない。 卸女等に今年流行のショールか 関掛にゆれとまりるろ耳輪かな 関出しの腹骨漿やショール店

んな、そんなことあ

別提の毛皮に砂のよ耳輪かな 大選 中元 万雨

刊紹竹

不たっ 郷さんも、 ?姉さんも、

たいまれしコートの上のショールかな の大連 高木 春崎 関操に半ばかくれし耳輪かな 大連 高木 春崎 とショールを

、やつばり致しいんだ

能害は美い子の様に歩み構つて

たが開発に疑いでみるのが寂しく

港々と誤りづめたるショールか 周損を・さ合はせつ 1 車上人

に紙楽に並箱楽

本 神 大阪内本町二 この文本 神 大阪内本町二 この文

所事 在資 地所

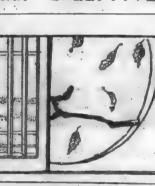
順東六条

つてね……家のなかにはあられた

旅順敦賀町大連但馬町角 遼陽東洋街 安東縣市場通 鞍山赤城町 天紅

開原新市街數島町 哈頭查原家甸 警口水世街

用救防病学十余家大 場工義製グツラド田市



健|五後|三後|二

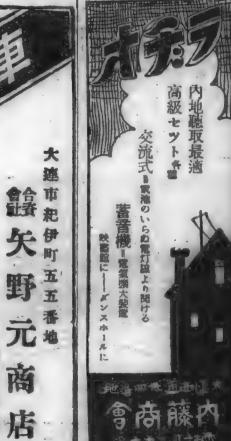
堂然天岡師

氣のきいた

かき實効散ありれた温 難病に整り易い。 の手當てを怠るさ、 の手當てを怠るさ、 初期の風邪は、初期



龍印ボイラーグラハ テキサコルーフイング、ビッチ 車石軸油油 サラダ油 油類



畫

プラインド

他山籍

日本蘇聯大連出張所

建 元 商 店

高尚で美しい までは、かかけている。 ないできょうがは、 ないでは、 ないでは、

店商村西

五三六四章 號九廿場市町帰留 ○ 支 ○ 下 店

吉恒得英同乾公廣永

注州府龍口 大津造溯航

大脚翠

杳滟廣東行]

永 長五 東六 英 黎 崑 指 天 湾 安 縣 玉 崗 上 順 山 山 山 東 丸 丸 丸

臨時大使任命

【上海十一日致 ■ L外交部發表一■個民政

めか全権の船

ヴ港に寄港

在留邦人熟誠な歡迎

遼陽市民延期

製造物に機能

他成司会形より歌歌

上場投

常語を開催、明人その他有志公

育」は市民代表委員として十二日朝來

十一日各團體有志協議の結果

振躍して急降直下移降間時が高いに大きなどよっています。 一時から地方姿は、医長、 る打撃が拡大であるため左の入 ものといられるを以て十一 に動し領別市民は『場際止から して急降直下移作関節が実 工場と合併すること』なつたが

識を得たので同工場は 神経の陽工場度止は仙石線裁 満鐡に陳情 代表委員

は極端に後期して地交際を一方電影の上でである。其上に共自人 は極端に後期したが、午後四時までのとこ 力では膀胱決せず石炭の右翼は場合の下流方配に選出し腕深方流から相合の地本につき破壁を かさんとし其代質の田典に耐意機 では、一方では膀胱決せず石炭の右翼は場合の下流方配に選出し腕深方流から相合の地本につき破壁は なが、午後四時までのとこ の下流方配に選出し腕深方流から相合の地本につき破壁は ついるるので乗砂弧は縦艦三隻を るからし其代質の田典に耐意機 下はせしめて破壁的に披掘してる。 上の質力が獲得されるのである。 よの質力が獲得されるのである。 との質力が獲得されるのである。 との質力が複様されるのである。 との質力が複様でも、 をは、 との質力が複様でも、 の必要のである。 との質力が複様でも、 のと、 とのである。 との質力が複様でも、 のと、 とのである。 との質力が複様でも、 のと、 とのである。 とので、 とので

事情止むを得ぬ

慶止は止むを得ない、遼州市の 事が少いため工場館単を十二場の に登場するためには遠陽工場の は登場するためには遠陽工場の はできまする。

石軍三方面から 南京に肉薄

将軍との勝敗決せず

は阿京下腸の信託局を襲ひ破骸せ、中時が膨散の便み職らしきず十数名(生産上齢十一月別電量十一月午後八)と

全部上海に避難

志で無法に打っては地味もなく上初設位にはスタなれるが、東人同 新研究法の破表

是話四谷二人一 品もの 4

の尊き支持

対を確信

日シャトルに安着した

【シャトル十一日 殺 4】サイベリヤ丸は本日午後三時シャトル端に西灘したで機 生織は多数の米層新聞記者に収り除まれながら 元全權の聲明

したるは一の瑞光であらればなられ、ワシントン車稲倉師の結果は正に大成功であつた、余は今途次比納路を戦り此の港に上陸した、福して我々が今次ロンドン畲議に向ふの途次同じャトル継に到婚して特に書びを終する、八年前余が最も畏敬した友人加廉友三郎氏及び其一行がワシント

常き病腔の支持を受くべき事を確言す. 常はない、我々は今次の倉職に鑑み此目的のほめ金力を傾倒する呪悟を有してゐる。而して我々は此使命を果す上に米側 等はない、我々は今次の倉職に鑑み此目的のほめ金力を傾倒する呪悟を有してゐる。而して我々は此使命を果す上に米側 するならば之が満足なる。胖.決點に到達し能に建己成乎より生ずる世界各國民の不必要なる負擔を除去因 ンドン會議は亦同様に成功すべきを信じてゐる、者し列則が誠實なる協調互議の精神を以て軍

催記者團に語る

度いと思ふ、また日本は潜水艦の大きさを縮小線限する事には養成で巡洋艦の置艦順数を八千順、日本は主力艦の順数を現在の規定以下に縮小せん事を禁留するもので近く老朽朔に入る非力艦からば行し、ダイクトリア十一日 で 電 財命全域は米國語者職との食見に及て左の切く強べた 改度に制限する事を主要する

西山派頻りにど

蔣介石氏の下野を見越し

| 大川東 | 大川

の朝明でんの晩夕

形生で端み等が形成の 武力的解決策を支持す 源氏から汪稼衛氏との提携交渉不調に順し 源氏から汪稼衛氏との提携交渉不調に順し

すること」なった。現意後の職績ではれるを発作し認識の結べ、國民政治は他人したこと残闘氏の力を借り和

要人會議にて決定

市會招集決定す

來る十六日月曜日に

心立たす

日邊は前途悲觀

東鐵の國際列車 あす正午發満洲里へ 部の居留地を中心として相當大規模の総謀行はれ蔣介石氏下解後に政機の一部を通信せんと理解して際を開始し省地に在つた西山底の直瞰張歌、馬騰職氏は天政にて金領其他何事か遠眺中である、偽上、北平十一日發電』 蔣介石氏の運命氏がに追るや西山脈は太原、上海、北平、天津等を通じて降に活

知順事から萬端騎氏に交渉したる 知順事から萬端騎氏に交渉したる 午哈爾賓から領軍す たに研究會中襲の親三島獨太郎は大宮電鏡沃默波厚なるに鑑み上 近大学開發展験の原なるに鑑み十十二年の常郷素は長神者として植材を対してるたが、氏は最 北平十一日が電」電錫山氏は唐 反蔣派の結束懸念

閻氏の態度形

共産黨員軍警と

猛烈なる市街戦

機るや微やの関に投出しり。開京政府、職火の関に投出し

大觀小觀

でまたどもやら低しくなつて来 個価したと無つた異介石氏の運

上海支那街寶山路で

文準中域に乗り出さんとしてゐる には郷人經費の隣寸館此ありて配

鎭江獨立旅

獨立宣言

一致せず

政府軍が優勢

なる市体戦を減じ共戦艦艦はや艦 衛戦山路に対はれ支那艦戦を超烈 名が上海北停車場に装載せる支援 後戦山路に対はれ支那艦域的五百 元時代領武製せる共産艦域的五百 元時代領武製せる共産艦域的五百 元時代領武製せる共産艦域的五百

き一切交通を避難して影響におれ、例外に 逃避した。同方間には弱人居供者 ので雷局は就散会を布

後二時の豫定である

東東一行を乗せた表サイト 日午後十時頭

本本を正氏其他ガイクトリア及びシ マトル在間日本人代表閣氏の熟別

日本の要求は

事實上の軍縮

對支方針は寬大且つ友誼的

出淵大使の演説喝釆

倘友會補選

日支文化

歌出頭しば嫩味経中であるが同い 市内の一部で現場をしたので中 で現場をしたので中

印したる十一日智地では年後入時一は左の町と減戦をなし場場をした 【東京十一日發業】最新原町戦争は移動を御がアメリカに第一歩を 大戦優倉勝職され、離上出離大使 二二島子を推進 一二島子を推進 交渉は東京省部尉に一代に映した た。なは時局級料のため當分需支 た。なは時局級料のため當分需支 事業中小

赤化を理由に 勞農側を彈壓 第一次交渉の決裂

たものであることを張騰した。

でれた反射取と政府取の総戦は政でれた反射取と政府取の総戦は政

今や終末を告げんとし

電影を召動し、支那幅の版 文事の心態行賃を制明すべ 文事の心態行賃を制明すべ

では交越の遊響を東端問題に動いてのみ代表含跡を開催する景楽的の意響を東端問題に動いるを紹保し、メリニコフ哈桐東野のなどのである。然しソウエート政

かているのであったのに地域したソウェート政府は同月十八日郷二大町町町域の講演を認念して中間として中間とのM交際概を設定を開発を設定して中間をのM交際概を対したのの場を概念を対した。 **美他の菩提事項は今間により解** の開放は双海的である Lより七月十日以前 ほすべし

一種の悲鳴と申すもの也のその情家政府の外交部が、歴史 一種の悲鳴 疾失戦し、十一日、黄芩を終えて ハバロフスクに向つてゐる。

在出 七、〇三 日英 四 在出 七、〇三 日英 四 四、三二

の仕事が出來且保護の気め「ファグ」

今更、わが思勢の除士と襲に、 沢品ではなく

○他で観到に學べめ折紙付の最終 東京市本郷度勝島 東京市本郷度勝島





に大小宴台の御家族連れの御

分出來たのである。其上に共自人 一金線」で基が強くなる資格が充

五十二

1つしました。 1つしました。 東京を放って居るのに関係の同校。 調楽変と数で、任るのに関係の同校。 関係を放って居るのに関係の同校。 の時温ぎ夫が懲校より順宅するの の時温ぎ夫が懲校より順宅するの で選及した。 で選及に入って見たところ、炊事 で選及。

のはとなって居るのを選り、直ちに希臘を開放すると共に沙河口墨 に急戦したので、同場よりは響増 て同家に起き酸素要人を施し て同家に起き酸素要人を施し

時過ぎ輸入を大連警院に数容した。 脚名ともに生命は似とめられる見機響ル通あつた。現場の有様から 食皿溶板が収り残されてあつた。 関係と必然原校長郷里の父母に続た 食皿溶板が収り残されてあつた。 関係ともに生命は似とめられる見て耐入まとり世の別れこる別り 込みである

加へた上入して耐人はこの世の別れに最好の

瓦斯螺旋管 が通

女給ごして働く照子のもこへ

足繁く通った大野

五斯山中をWった佐藤照子へしは 本年入月まで沙河口巴町カフェー たが常時より大町は足難く同家に

さないのを架職してこの給末に1 でれたことがあり至って小鹏者

慣例の埠頭浚渫で

但し質が悪く使用出來ない

六百噸揚る

たが者蔵療大

が

中から石炭

犯罪事實を導べるところあり に取る豫郷決定要旨に載く

第三、废谳、太田(上)田中暉男、 大部、松田、畝川、松良、中島 特三の二秋田宅に於てケルン協 第三、废谳、太田(上)田中暉男、

派はれない

のを悲觀の揚句

きのふ聖徳街の自宅にて

より流行する日を告げ一外づ休

日

及野事情を選 にする行為を為したろ者に該 電 大田方に於いて工事同志招待 を開催せり、右は治安維持法第 一條第一項後段、國體興軍を目 一先づ休憩。 では、一年後一時續行

犯罪事實

午前十一時五十分

特に衆目を惹いた女性傍聽者 公判開廷 るる

被告席恩

の競行はそれん | 国東國や普通の競行はそれん | 国東國や普通の競行はそれん | 国東國や普通の競大、太田(亡)佐藤、田中貞美、田口は三年十二月十二、三日より十七、八日まで旅園太田宅に於いてパンフレット摺上手傳を於いてパンフレット指上手傳をなせり、右は第五犯譚事質の附近である。

二棟を建築

テも圖太い苦力頭

第七、阿部は三年十二月十七、八年より二十日まで田中羅男宅に於いて宣傳ピラ郵送の手傳をなせり、右は第五犯罪事實の幇助行為に該當す 現住所の附近に前記が木をもつて板等を認成して自宅に持ち贈り、 より見場突襲の材木約七十本及び 藤雅事が緩知、十一日夜速、苦力を使用して甘州子製作工事場 て使用して居るのを小崎子苦力を使用して甘州子製作工事場 て使用して居るのを小崎子田外西山倉侯家務居代苦力頭李服 間口五間、奥行十二尺の家

せり、右第五 不口能五事費 林島田開敢周保機

(十一日於6一層間大日活で) 十額割引優待券 日讀者慰安映講會

割引優待券

主催満洲日報社

畫篇滿洲日報社

盗んだ材木で 男は残害免訴

某教育者の談

本場に引致した日下取職中本場に引致した日下取職中

か」と驚きの戦をみはりながら話と「え?、それはほんたうですこの概を識して実数資者を助ねる

です。身いやしくも見置教育のです。身いやしくも見置教育のです。身いやしくも見置教育の間に楽里ルボ等に出入りしたりするものがあるといふやうが、心中する者があるに至つてが、心中する者があるに至つてはっました。 地味な人柄

6

お苦しみ

奉天商埠地荒一

强盗の片割れか

奉天驛で格鬪逮捕さる

難貨は浪華洋行ー電話。七二八〇

勝又洋

服

たします。お越し下さ

初日から素晴らしい盛况

駒

讀者慰安映書會 氣を呼ぶ

院の「宮本武蔵」は流行に変出し 最中の花形保優片間・子高観の主演が人衆の中のとなり、日活の潜井が人衆の中のとなり、日活の潜井が小衆の中のとなり、日活の潜井が小型が大場に変出した井上金太田監督のメがホンは大衆的興味を呼び大場で、 を傾してゐる、師満日職者論安機 を傾してゐる、師満日職者論安機 を傾してゐる、師満日職者論安機 を傾してゐる、師満日職者論安機 間に合はすつもりであると マネキンドラマ(店頭寸劇)でござ洋服店でコートの宣傳をいたしま十三日に午前十一時から四時まで デトコといたしました。此版も御了解願ひます。」 に回顧数正礼にお願ひする事に於又は「徹底的に安くそして現金に」をそれので何卒よろしく御了承願ひます。」 ので何卒よろして御子承願ひます。」

大景品 3 デザ 會社特別就十八金剛腕時計 日山開店大 百貳拾個

大韓州十五分率大職強下り第十七 のモーゼル条銭を取り出さんとし、 列車が要車問職に奉願や第の一支 たが、 認に監督を取り出さんとし 関列車に乗り込んで継続するや所 を売した選案の片割れが率天職の せんとしたので受巡査に設けつけ逃亡 歌旗取職中であるが、最近簡単地 せんとしたので受巡査に直ちに組 んとしたものらしく、プローニン が発展したのでを巡査に直ちに組 んとしたものらしく、プローニン が発酵したのでを巡査にでいるが、最近簡単地 を売した過数の片割れが率天階の を発した。ことのでを巡査に直ちに組 んとしたものらしく、プローニン が発酵に在発養域せる外領丸多数 世 のモーゼル多様を取り出さんとしてか、悪に監証書き逮捕され目下を売した強盛の片割れが率天場のとしたものらしく、プロニンとのもしたものらしく、プロニンとでは、

五百口

(御買上壹圓毎に抽籤券壹枚宛進呈)





1 は入し五月ごろより服子と関係を を織つて燃果を飛出し前記カフェ を織つて燃果を飛出し前記カフェ を織つて燃果を飛出し前記カフェ 大連に発返して大野と同感し 大連に発返して大野と同感し 大連に発返して大野と同感し 大連に発返して大野と同感し 大連に発変が出來ず再び 大連に発変して大野と同感し 良心の呵責に

舌を噛み、

カー 現はれ戦福は戦略にまみれて展 たので騒然が対場に持き附近の たので騒然が対場に持き附近の が対場に対き附近の

5

消費組合の調 て投身自殺 **『家屯支部員**

十七日まで 全商品 **掘出し物大提供**されたば物ぎし

原價採算の方法が一定 (六)弗と米人氣質…… 無理な競争の悪手段がない 金!金の米國 本 金融はその跳品の原像探真の方法であることになる。だから各自の概なが一定してある。だから各自の概なが一定してなる。だから各自の概なが一定してなる。だから各自の概なが一定してなる。だから各自の概ながでを期下大に営べと事業の概念としないでを明正大に営べと事業の概念とある。 「大阪十二日發電」 「大阪十二日發電」 「大阪十二日報に正金質り、シテーにて、十二月%に正金質り、シテーにて一月物に正金質りデヤーターの大部八分 である(完) 虚魚 為替市場閑散 田畑 為彦 ◆…十九世紀

世界 シーア地方にないて 離婚されたいて 離婚された 上の 競技 は一天 上の 競技 は一天 上の 競技 は一天 上の 競技 に 一八 強 組合 の 変形 た に は まる。

一月五日

馬英四五圓

機の七〇個

株式

二二中 品們交易事動

◆…これはオーエソの散戦せる 産働性の規定を採用し之に11

成功を振ち得た原因と言は、思想を加味せしめたが著大

会 財 ・ 一、一人〇枚 ・ 一、九人〇枚 ・ ガー、九人〇枚 ・ 一、九人〇枚 ・ 一、九人〇枚 **种产豆粕** 新東衛元帝 油

◆ : 浴室であり、 | (代において之れが酸薬をみるとであり、 | (本) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) |

枚銭物で値二

| 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11470 | 11

「名型を書きない」では、100mmので

品に限り分配する」品目の

お 物本物を変かして物

ツーリスト・ビュー 銀



况

本年度の

新記錄

鐵道收入

红型

濟

壮

产

出る浮泥のため歴史、霊息の

窓は叶に金

ならない……」と収締緩和をい

とは青々が相管理解してやらとは青々が相管理解してやら

一千四百旗圓

特産資金貸出激増で

◇一十一月末組合銀行帳尻

株行の裏をたる 一般下瀬行の裏をたる 一般にれて文道に熊本縣入代数 株の末にヤットのでスッタモンダの末にヤット

ある

けても歳は見えなかつた。

して」

後のものだつた。

心は不思議い平野に何まれてる

(四)

九日十一時

七名書週間

十二日北大公開

十三日封

は製館とした意識の中で知つた。 彩点 彩が明んで収組つたのを、邦良 大刀を幸の手に握らせたが、幸 大刀を幸の手に握らせたが、幸 でされ、対前も来るんだ」 きすらひ CIIIX

時に、かつと呼吹を掘しつたものから、郷底はじつとしてゐられながら、郷底はじつとしてゐられながら、郷底はじつとしてゐられながら、郷底はじつとしてゐられながら、郷底はじつとしてゐられながら、郷底はじつとしなったと同 交錯して網膜を走つ の近くを踏んで、連

率は女の後姿に手を合はせた。 宮本武藏の

◆二天一流の開設、 工能の青年続 大線を駆けて、 佐打ちを削ぎとし た化の映画は、 史賞を全状態とし た化の映画は、 史賞を全状態とし た化の映画は、 史賞を全状態とし た他の映画は、 史賞を全状態とし 試寫を観るし

金解禁で財界安定トリ

大 美 行 大

沤速館

國定忠治。遺兒

内で忘れはいとした。御恩は海 ち、お別れいたします」

柳岭子舞踊集 でと目みた時野きにながい観覚小県映画 海岸時代経職を 阪東華三郎主演 阪東華三郎主演 京都子、中村吉松 志養時郎助演

水陸突破死物狂 天下一品•奥男 神村國太郎主演マ中ノ特作時代名篇 集伊與吉主演

ハイブの三吉

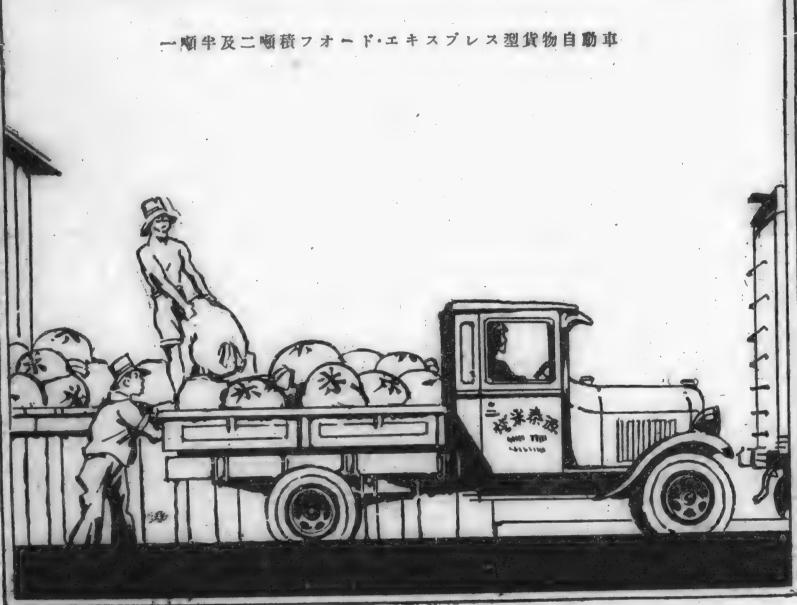




域じられた。 我貞は手撰ぐりに奉の手をとつも人の影があった。 本とが交換数井上金太郎の銀ひ 新でともあるのだらうと思ふ。此 新でともあるのだらうと思ふ。此 がでともあるのだらうと思ふ。此 がでともあるのだらうと思ふ。此 が、「大衆にすなければ、思想的な所も を使つてなければ、思想的な所も を使ってなければ、思想的な所も 特性の井上監督としてのデン を無い、「特性の井上監督としてのデン を見てよかろう。 足り無さを感じる位である。はかくマ 上記がない、千悪獣の武蔵、米子の女แ談師 も無いない、千悪獣のは全く残っ と見てよかろう。 足り無さを感じる位である。伏見 ので見る方が物 が、としての歌では、米子の女แ談師 も、それは大衆 が、大衆 ので見る方が物 ので見る方が物 のに、といる。 のに、とれば大衆 ので見る方が物 ので見る方が物

では、この野に、 の 動える助にさやうならと……」 だが、さやうならのかはりに発 が 同時に、左の野に、 さい」 そして、それが耳に聞くもの、最と呼ぶねつねの誤解を聞いた。

「雅光によろしく



新フォード 貨物自動車

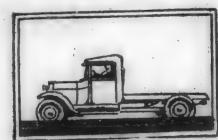
現代の運搬條件特徴を決定する

新フォード資物自動車は力と運搬能力の結合であります。 それは現代の問題場裡に於ける必須の別信件として設計され。快速と安全と最低限の影響を以てサービスする貨物自動すと して運搬に最も必要なる要素の研究を練つて製造されてゐます。こ

戦墜率な新貨物圏動車の最も耐害なる特徴は價格であります。 材料の堅固さと最質に於ても。貨物自動車としての精密さに於です。又機能・軍豪・軍管の各部に移つて充分の研測と工夫 を養してある特質を知られるならば。宜く期くの如き廉価を以て購入し得ると一點を実せられるでせう。」 フオード自動車會社の驚くべき資源を以てして初めて可能であります。

フォード前線・フォード特许店間に依ってのみ低騰なる費用にて充分に信仰し得る迅速なるサービスがなし得られます。 職社でも貨物自動車の所有者は絶對に責任を持つてサービスを希望してゐます。何處に因つても。低騰なる費用 を以てフォード週幣のサービスは得られます。

一順李績英二眼镜貨物自動車について考へて居られる何んな髪 でも・最富フオード特色店につき辞組御指談下さい・此の順代湯 的な貨物自動車を購入してこそ。初めて経済と云へると申して」 も過言ではありません。



A A 型シャシー・笛型道轉奏をファトホームボディー



新フオード自動車

の特徴

ハウデュ式水壓震動抹消器

アレマイト式滑油装置車

東範的装計の穿鐵製車

性

四十馬力强動機 スタンダード保泉型制動網 新装置 完全に掩蔽されたる樹太式制動機六個

との作動容易なる二重機譲装置 (僅少なる費用にて装備出来ます)

AA型シャシー・ステーキボディー クロースドキャップ(箱型主轄を

ター・セールス商會

特約販賣店

大連市山縣通り百五十四番地 電話八五四六・七六九六番





すをか座忍に英代る來質せ好器 を大きなが母の時である。 の五英なが日である。 の一ヶ月全のは間である。 の一ヶ月全のは間である。 のでは、 のでは、

B G

医學 博士

英講



0



信用 トシテ最モ高 評ナ

吸の 5 3 食物料理 十五版 忽五版 三四九 料五拾 科多六拾

郎氏著

0

氏著

深胃

者

橋京社本日之業實京東

芳 久 生 著 送料八錢 殺注 到文 忽 五 版

低小 野 井木太

共同建築事



STEEL ST



番六貳參京東替振

(1) 消化不良に因する總ての胃腸疾患 (2) 無力性胃弱者 (3) 結核其他慢性病者、重病恢復期等命も食慾を亢進せしめ、消化 を住良ならしめ発養の均進を戻する凡ての場合に賞用せらる

回装 未、終、強壮酒等「種 詳細なる説明書あり 御申込大塘進品 次 通市山縣 通一九三 株式會產三共縣品板 後所

三共株式會社



すまりおてつ特を 様皆が運幸 名餘百六千五萬六賞入

答案送り先

(湖東方面) 平尾 梦 平 高店 思

名(金羹大豆捣圆)

四風古名

大阪市東區南人資金

零等 四等石戲容器工作其意 质等 レー V 五 ト石酸 候点给镀 登留宛 五 百

意等 廿金蒲鉾型 指覆 意圖兒參拾 へは前記の黄品の外に再抽籤の上左又は大瓶(優七十銭)の箱を御送附の大窓を飛(優一個別十年 **卜進物國班順意假宛貳百名**

壹等 五等 參等 四等 演等 計六萬六百五拾名(金卆音鉴) 金 金五 金 金 金七百七拾五圓 開五拾五鐘整個報 五 五 者 Ŧ 百 百 国 五関外董枚宛 至 百名 线 上石 侧 统 统 賞品 五萬全 五百 五拾

當り數も多くなる 人で何枚でも出せます 温 さ 多度, 面





三十四瓢窓除機、柳、楠、桃を増振するに快定してゐるべきものあるにつき政府は第一道外艦隊司令官をして置 上海に成嚴合施行、監験のるに職み上海市政府は能 我につき政府は際一邀外艦隊司令官をして職事動政中であるが、萬一の際は佐世保在街我に回送を配出事件情 「東京十二日の電」支那の内職に

各種政策に關し と種政策に關し

本日午後四時放眠令を發布した 西北軍も愈よ出動

石、唐兩氏援助の目的で

西川出は語る 一個山内の理算が中の大力である。 一個山内の理算が中の大力である。 一般の理算が中の大力で表現で自然を認められたり、新規数を認められたりで、新規数を認められたりであればには苦細だ。 本のたりするのは苦細だから出來もた。 本である。 本である。

重研究して對策を講じたい

小幡酉吉氏の抱負

「東京十二日要電」機翻に使れば一九日軍艦パーウック、サフオーク 機震灘の豫定である
「東京十二日要電」機翻に使れば一九日軍艦パーウック、サフオーク 機震灘の豫定である
「東京十二日要電」機翻に使れば一九日軍艦パーウック、サフオーク 機震灘の豫定である
「東京十二日要電」機翻に使れば一九日軍艦パーウック、サフオーク 機震灘の豫定である
「東京十二日要電」機翻に使れば一九日軍艦パーウック、サフオーク 機震灘の豫定である

不官憲に護られ

東京十一日穀電」財支公伴に内に東京十一日穀電」財支公伴に内に東京十一日穀電」財支公伴に内に東京では、外相と自見支があった官外相より親告を受け。

沙市の客舎に入る

國賓待遇のわが全權

路支交渉に對する

管理の全権を勞農側に與へ

東鐵の原狀囘復承認

あり食物の心理なき

一日放戦』ちらる丸乗断客左の如 うらる丸船客【門町十

殖田拓務省殖產課長談CES

産業政策統一と 拓務當局の使命 實際上種々の困難を伴ふっ

(車二十七輛に

探奪品滿載

布哈圖市民は大恐慌

でのため関係を折られ、数個所施 エールーは無帯なるも服事脱は流 とると連続言既氏、ターリストビ は無帯なるも服事脱は流 が、カーリストビ

東鐵の原状旧復を「地震等」に一直の「に簡別の事」に一直の「は一直の事」に一直の「に一直の事」に一直の「一直の事」に一直の「一直の事」に一直の事」に一直の事。「一直の事」に一直の事。「一直の事」に一直の事

路車柳設は支那側にて機体である事の長側に與へ支那人之一、満版単一、海の原理合中、半あの原理の原列を開発して、一、満版単一、海の原理合中、

加き、門達上戦の如き外側で戦者の保護と云へば例へば 戦して戦と云へば例へば 戦力では、必要があらう。 は 便格の壁のみから自然の様

プハト全市は悉く支那戦に掠撃さ 四千の市民は大悪機を来してある。『万五百三十九キロへ地観にある て時たが開変那戦・観観の形あり』へルピン れ線霧晶は貨車二十七颗に沸騰し

本代間、強ななのがなかったが率ひたし、 を大にとれているとは、上述べたやうなを を関いてあるが、で、 を関いてあるが、で、 を関いてあるが、で、 を関いてあるが、で、 を関いてあるが、で、 を関いて、 をで、 をので、 をので、

歸吉用務

並亂

要求案を作り

吉林食糧調査

金滅に近い關東廳の要求豫算

自に强硬交渉

四山部長苦衷を語る

本学の必要がある。 本学の必要がある。 本学の必要がある。 本学の必要がある。 本学ので、大陸よりの優人に備へたるを要 な行機も重大であった。 大陸よりの優人に備へたるを要 な行機も重大であった。 大陸よりの優人に備へたるを要 で、日本の関防計畫が最初アジァ は行機も重大問題で場子でする。 大陸よりの優人に備へたるを要 で、日本の関防計畫が最初アジァ 大陸よりの優人に備へたるを要 で、日本の関防計畫が最初アジァ 大陸よりの優人に備へたるを要 で、大陸よりの優人に備へたるを要 で、日本の関防計畫が最初アジァ 大陸よりの優人に備へたるを要 で、日本の関防計畫が最初アジァ 大陸よりの優人に備へたるを要 で、大陸よりの優人に備へたるを要 で、大陸よりの必要がある。 本学の必要がある。 本学の必要がある。 本学の必要がある。 本学の必要がある。 本学の必要がある。 本学の必要がある。 本学の必要がある。 本学の必要がある。 本学のとして市長に調査解決 を対してい、たい、たい、たい、たい。 は、大陸よりのので、大陸は、大陸は、大陸は、大陸に関連を対して、大陸に対して、大陸に関連を対して、大陸に対して、大陸に対して、大陸に対して、大陸に対して、大陸に関連を対して、大陸に対し を 動力 の が完全に合流し之に機能動 でのは心管として市長に調道解決 でのは心管として市長に調道解決 を加って二十二名の製作になっ の最被解決意を促す事長に調道解決 をとって でのとして市長に調道解決 をとって でのとして市長に調道解決 をとって でのとして市長に調道解決 でのとして市長に調道解決

展東京十二日 電】十一日夜の破場に傾下げの餘地なきも焼草の値では受品價格が 下げは考慮中と答へた

満鐵關係工事の

入札時期繰上げ

けふ各部課長協議

法保(愛込穴州七〇 大男四〇 村里 大豆(銀物) 村連大豆(出来不申) 村 出来高 二十年 出来高 二十年 出来高 二十七〇 二一七〇 出来高 三市 出来高 三市 出来高 三市 出来高 三市 日 出来高 三市

提出議案の内容 を督官廳の諒解を求めて

代表議員より提示

米支間

法權交涉 0

の根本修運車となる線であるが等であり現代の順味方針用兵線

東支南満聯絡の 派遣 貝待遇協定 涉成立 し圓滿解決

東支が同意し新に交渉が圏が成立に対しては相互的に交渉が関かま六日付をに対しては相互的に改めるごとには対してが関が、大田付をが関からない。 東文か に代った。 新版機電信規服其他の関係器と会に ため東文 新に根房を製する事事が色々生じため東文 新に根房を製する事事が色々生じたので政がでは線に第五十六議會に代った。 でなって石改正・律は明年五月一日が難低を を以て石改正・律は明年五月一日が難低を を以て石改正・律は明年五月一日が難合。

無線電信法

した

大山玉 印書歴集電話六一六一 小林又七支店

がに八五七五番

内排版 第二次

洋服頻運送

今月に入り更に激増

名型 スタイプライター印書 郷需電気四七一山縣通 日本線近) 吉 野 強 大山前(日本線近) 吉 野 強 大山前(日本線近) 吉 野 強 大連市大山通 小林又七支山 實印の御用命は

五球 ニュトロメイン 報幕品付百五間より百五間より百五十個空管サイモトロン 一九九、一二一覧

帝本丈太郎 電話四六二九番 電話四六二九番 電話四六二九番

頭痛・ノーシン

かけつき師表類二切

(高野山前) 松 坂 梅

長の行の町

おいしい人

接給御好みの方は

小門原局

ッタクシー

1 大連三年記

)年電八九〇四

性病(料

一本一井 の翻楽品 た。それが二十年を続て上の食草に上り、夏に二十年 の食草に上り、夏に二十年 の食草に十年 の食草に大きの間に普及したや それは強りパナナのみに関すれると 松武一千五十三萬六千名十二年度の作付面積五百

牛肉小賣に 大連市民に告ぐ

五電六六六三大連案内は一個金島保賀入

貸衣

近週人の一番の大いの一番の大いまで第六大の一番

電話

グサ

直洋作

か

傷ハリ灸専門療験

新消費經濟

洲

日報

中で四等級や五等級にイイ和スカレー等は此版で澤山でナスカレー等は此版で澤山でナスカレー等は此版で澤山でナスカレーを 様は用途別に三階級に分類して十く質る判職に過ぎないのですから

私は昨年夏もかきゅも、

降り 云つたのですが、今度組合で四十なの 中の一等機を自爆五十銭でよいと されを市中で販賣するなら

●三行三回 金八拾五銭 ● 五行三回 金八拾五銭 ● 五行三回 金 九 拾 钱 ● 五行三回 金 金 柳 丽 五拾銭 ● 五行三回 金 金 柳 丽 五拾銭 ● 五行三回 金 金 柳 丽 五拾銭 ● 五行三回 金 金 魯 丽

女兒質はれたし張蜒血統正性名。在一社

件

邦文 南大山西 小林又七支店

伊勢町八九電七七七二、九四八四 日露洋行 日露洋行 日露洋行 华乳 大連半鬼株式會社大連半鬼株式會社

大スツギットの

大連市吉野町大連市吉野町

電話 八利金龍 門大田 記 八利金龍 次り、特・勉強・ 大連唯一の大連唯一の大連唯一の大連唯一の大連唯一の大連唯一の大連唯一の大連第一の木橋第一

料器床淡毒柜廣皮 富 JII. 西· 指位堂· 他西位大

事門のヤナギャへ大連市浪速町五丁目ニーー大連市浪速町五丁目ニーー 実 重



程き襲生としてあるまじき行為を はようのまいを世間に暴け出され なしそのまいを世間に暴け出され を根臓し変成者の髪加を制器を を根臓し変成者の髪加を制器を であるまじき行為を をおいたが来る十五日午後へ時 をおいたが来る十五日午後へ時 をおいたが来る十五日午後へ時

満鐵共同浴場の

留局に促進運動 券發行問題は

野添商議書記長談

▲他人の審議を附したよの二百八十八臺▲勝手に番號を附したより、一十七三人勝手に番號を附したより、一十七三人勝手に番號を附したより、一十七三人勝手に番號を附したもの百八十七三人 鮮人記者大會

生前の事務を多とし継續科として な館を訪問し明常を表し更に同氏 公館を訪問し明常を表し更に同氏 公館を訪問し明常を表し更に同氏

原鑑山口器際山町小田綾文郎長女小田ゆかつ。こは臓師山口器際山町小田綾文郎のてるたがまる十一方面に監察した形跡があるといふって十一日奉天豊に拠を方手配がらる。 拐帶犯人逮捕

全部臟品

不景氣知らず

主催の石射新氏機領

市場會社の業績

今年度の純益金一萬一千餘圓

事に難する歌迎會を入日正午より 民會選上に於て開際されたが。 大学であり帰めて削素に行はれたが出 一下及私經濟聚樹が明ばれて居る際 であり帰めて削素に行はれたが出 であり帰めて削素に行はれたが出 でありのあった。 の多

それを更に盗む

曹 知人の許に記き同地で日動車運転 のはなからう 曹 知人の許に記き同地で日動車運転 のはなからう なるとすれば年新なると共に栗啄 なるとすれば年新なると共に栗啄

來る廿日奉天で開

大和小學校の調査

おが十日まで網まつて居ないにで 料が十日まで網まつて居ないに被

を例年より一萬七千順減少してあるが一方これによって歌る してゐるが一方これによって歌る してゐるが一方これによって歌る が一方これによって歌る では、一方にれて、一月末現在 で、一方になって歌る

逮捕さる 大工が早變

市場使用料

地方事務所は一笑に附し

問題にしてゐない

・「東のし事を自由。 ・「東の加く日せれ、 ・「東の加く日は、 ・「東の加は、 ・「東の加は、 ・「東の加は、 ・「東の加は、 ・「東の加は、 ・「東の加は、 ・「東の加は、 ・「東の加は、 ・

歳末の 全署員を召集して 銀行郵便局には特に張込む に別ち 非常警戒

丸太泥棒

つて射撃し、在郷軍人十十十八は畑の土手から逃げる郷職を側面から

満蒙植物の採集雑話

見ておた。 見ておた。 見ておた。 であった、我々即ち久居であか山 であった、我々即ち久居であが山 であった、我々即ち久居で表が山 であった。我々即ち久居で表が山 であった。我々即ち久居で表が山

三氏歐米留學

佐中上郷敷やへ入撃が繋者は男子 小學校の調査

新南東温時報館は十日午後大時 原定 後定であったが。出際 を定であったが。出際 はたかい知分がたまよってる はたかい知分がたまよってる

の人の人の一般では一般であったが本年は歌音であった。 で一般では歌音であったが本年は歌音であったが本の後の市中は平後では歌音であったが本であったが本の後の市中は平後では歌音をであったが本年が二度まであったのでは、過酸歌音をできるがいるのがであるが映画がありない。過酸歌音をはいるであるが映画がありない。

来る十三日室町。西野恵藤南小野桜 主催者は地事社會係

哈爾寶

小池氏童話會

なるを以て戦軍取職中なりとなるを以て戦軍取職中なりと

日本人側の



一見の状態な

だんく下の方に

や太平洋にはないから、東洋に

も四百尺もある

のがあるぎち

だっところが、米山は上に浮い

父っさうだナ、小さいのも入れた

ち大した数だらうが、何でもア

米山になる。此の米山は印度料 からボキット干切れて、それが からボキット干切れて、それが

笑。こんなのはまだ小さい方だっ

大きいのになると高さが三百尺

ルプスだけで千以上はあるさら

一郎。世界中に氷河は幾つ位あり

父。たいていは、途中でとけ

ひろげながら)

普通の海になったり、中途で滑

能分大きいだらうの

果をねだりました。

ならないのです。

一郎はそこで又お父さんに一生

ない歴、自分の衝撃は比べものにが、成る程さら言はれても仕方が

歐米

動物園の色々

阿左見福馬

心様で鍵の輪がはまつてるかで

くしてから、今度はお父さんに

ピストルをこわしてから、しば

日

末に扱ふ様になりますからね」

その都度、一郎はお父さんの言 ると第一大きさだって選ぶんですに扱ふ様になりますからね」 るのですが、三郎らやんのに比べ

それで皆が

安いからと言って、ぞんざいた事

手がか」つてゐるんです● 館段が | に立版な素敵な獨樂に見えまし

一郎を獨樂を持つてるないのでは

やはり直ぐにそれを忘れて了ふのですが

だよ。君のなんか、この輪に當る

と一遍一弾かれるんだよ」

ところどころ

三郎ちやんがそう白慢をします

日

月

四

一郎は、ひどく手売な子供でしずし

話

瀬

太

タコトヲ オハナシマシタ。 ガラ・クワイブツニ サラハレ

(E)

クロンボノ オヒメサマハ オタ。ソシテ オヒメサマハ オ タ・ソシテ オヒメサマハ オ アルト・ユ

ローカラ オホキナ テガ ノンテ オヒメサマノ アシヲ

サウニ カイスイヨクヲ

シテ

オヒメサマガ タノシ

ソシテ オヒメサマガ キャッ

グイト ツカマヘテ

シマツタノデシタ。」

コラレテ

スンデヰル コンナサビシ

クワイブツ

ヒキプラ

んにせがんで買つて頂いた。其のたっだから、つひこの間もお父さ

・館は、そんな子供でした。

こわして了ったのです。

ピストルでも二三日のうちに遊ぐ

(六)

大チャン

ノタンケン

(160

ジラウ書

ルミチ作

「何でも物事は大切にするもので

Juie.

か買つてやる度に、一郎に斯う言 のが常たつたのです。 こわして行ったのです。 お父さんは、一郎のそのいけな とうしたら好が買つてやる度に、一郎に斯う言 いかといつも 物帯は大切にするもので ちないと一層ほしくなつて來ましたのが常たつたのです。 一郎は、お父さんがきいて下さらが、こんなものでも、随分人の た。三郎ちやんの獨樂が、よけいすよ。こんなものでも、随分人の た。三郎ちやんの獨樂が、よけいすよ。こんなものでも、随分人の た。三郎ちやんの獨樂が、よけい



のがきょたくありませんのそれでといはれますの私はそういはれる

お父さんは、そこでも一温だけ かみのけにかくしたいのですが、

をいじるので、いつも下にしてね

ます。それとしらずあかちやんが

新しき位牌の前に残骸もちてす

一郎のお願ひをゆるす事になりま

かみのけが、みぢかくてかくすこ

「あいやあ」

額前小學校三年. のこぶ

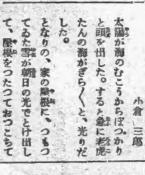
私の耳はからだににあばなく大き

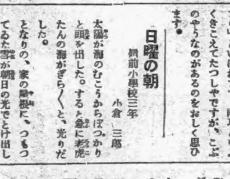
るます。之は生れつきだそうです の耳にはこぶのやうな物が出来て 「高宮さん耳になにかできてゐる

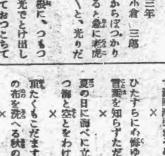
うちへかへつてねてゐる時、あか 私はこのこぶのやうな物をきりと ちゃんがきて私のこぶのやうな物 校に入ると、僧が知づきます。

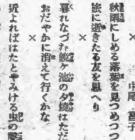
やうな物に目がついた人は皆秘の町の通りを通ると私のあのこぶの つかしくありませんでしたが、野 だ小さいのでそんなことには気が 物が出來てゐました。外の人はま 私がきたこうえんのえらちゑんに 時もかくされません。大ぜい通る とができません。はうしをかぶる いつてゐる時、先生も私のやうな 力を見ながら通って行きます。 まり」といはれますの勝耳ともよ 取のけんさの時いつも「取くそた といって行ってしまひます。 たんの部がぎらり 日曜の朝

と、光りだ 三郎









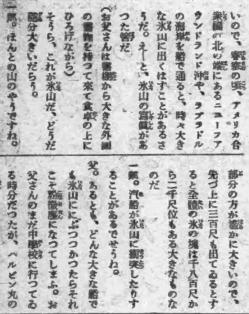




造んでゐます。一寸考へると何だか危險なやうですが、山の上に 臓などではライオンのやうな猛獣も廣々とした増山の間に悠々と はなどではライオンのやうな猛獣も廣々とした増山の間に悠々と

び越すことが出來ないので見物人も安心して見ることが出來るの は指がくの字なりになつて登れず前の方には大きた隣があつて続 性の中ではなくて膨々とした岩山に樂さらに遊んで居ます。一種これはロンドン動物臓の混君です。日本の動物風のやうな窮乱な





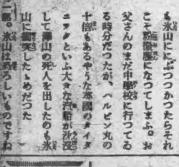
航海業者の

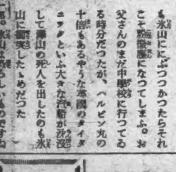
つた響だ

の話

な氷山に出くはずことが

最も恐れる氷山









んとつからまつくろなけむりがんとつからまつくろなけむりが だるそうに上つた。 太陽はだい分離をはなれた。も 女が「がやく」話しながらへ 大方池にせんたくをしにいくの んなあしどりでとほつていつた かごやバケタを持つた支那人の らの山でもチュッノ 資本金

短 信子

う八時頃だらる

変が検測さとき色に吹きにけり が対象さとき色に吹きにけり なかへれば友も淋しくみかへり

陽に映えてきらめきわたる 瀬藻い香りゆたけきこの漢べ秋 はる友の手かすかに置ふ ・ 小波は岩にくだけて散る階の夕は

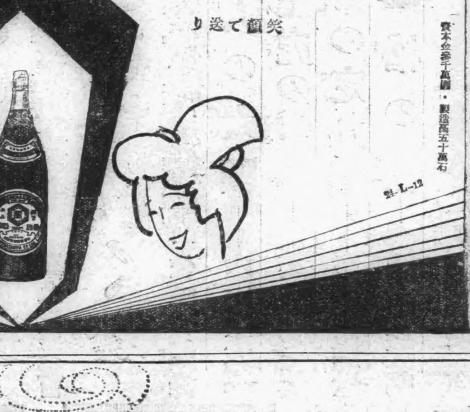
水等の小さき頭はつく、に見え で観原測引きそめぬ 不丸、惠子 ぎつかれて海をながむる

の海と空とをわけて浮べる **電源を知らずただくつむけり**ひたすらにの修ゆれど我が日は

の布を洗へる秋のせせらぎ 頂たくもこだまするなりを那様

心さびしく厳に立つ 新刊教育書紹介











中,將 知い らず

與へて真の健康へ導きます 人科諸博士推獎

2010

000 gas

順天堂

巧妙なト

リック

職してゐる。

褚玉璞氏を殺す

緒氏の遺産に絡るお家騒動

噂にうわさを生む

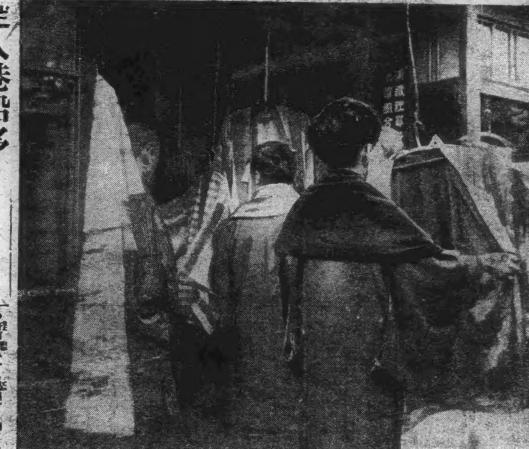
ニコライ堂復活

見事に震災前の姿に還り

十三日喜びの成聖式

日

子は入佛船船数・十二月十八八番船船数・十二月十八八番船船数・十二月十二日



氣景好此いだうど 、港船多く 儲けが多い

發動機船迄新造し 水上商人活躍

パテー發聲

を今日までは一日規制で履つてる とする有様である、沖ば船行野船とする有様である、沖ば船行野船とする有様である、沖ば船行野船とする方

より三隻、購入し近文展りに使用行、受動場船を日費をもつて大麻。 行、受動場船を日費をもつて大麻。 撮影所**爆發**

新木樹祭官士典の下に開始され左 脚一味の公判は、十一日大連地方 助一味の公判は、十一日大連地方 2000年の公判は、十一日大連地方 を背景として巧妙なる方法で拳銃去る十月十二日大連戦及び戦兵職

参場日 球協会へ十四日中に申込むこと を加希望テーム社会加料一個五十億を を加希望テーム社会加料一個五十億を を加希望テーム社会加料一個五十億を

聖み清水を一戦から同盟館内で清洲で始めての戦力の上せ 中日文化職會では十四日午後四時本、それに 文化協會では十四日午後四時

コライ室は信徒の協力に扱って見ばの一である、減田放神家のことである、減田放神家のことである、減田放神家のことである、減田放神家のことである。減田放神家のことである。減田放神家のことである。

高門で 近く横玉殿氏及友人翻拳下端は其 後号性き続心に数出連動を傾け常 で 近く横玉殿氏及友人翻拳下端は其 で 近く横玉殿氏及友人翻拳下端は其 りのところ、震致年氏域の変態成かけた、東非は独断の中で行ふ街 て製田郷を追ひ願した **化時転に補土 漢氏は銃殺されて終**めて、 つてゐたものらしい

を覆さしめた脚で、其目的に関び酸の半を贈りて、総局螺旋年の小りの半を贈りて、総局螺旋年のの半を贈りて 国歌出の時のトリボー間の事実は石の通りで 売らぬ、この際は要素人の心理は支援。 観覚らしくと

これもと水上面のみは羽振りがよの桁可離ひすら掘出する向もあり

娘の鐵道自殺 生花の稽古に出て安東山下町番外路切附近で ーを悲觀

拳銃密輸犯人 四月一日より運飲品下をなすこと 四月一日より運飲品下をなすこと ま切扱に於ける二糖品とも四糖品の まで、其大輔を發表したが蘇魚の が一般では、大大輔を設ましたが蘇魚の が一般では、大大輔を の表したが「一日別で」 の表したが「一日」 の表したが「一日別で」 の表したが「一日別で」 の表したが「一日別で」 のまた。 大宮電鐵重

審兵等は十二日東京地方教 を受され業派の他人として 本人職新太郎、福村澄三郎、 では十二日東京地方教 では十二日東京地方教 を握の名誉市長は盛めてである を握の名誉市長は盛めてである を握の名誉市長は盛めてである を握の名誉市長は盛めてである 年俸全額辭退

は十五日年被一時から三端町同院 において忠年順春費を開くが、會 で張品を川すと 大連株院で

にかけてあった場所しの上に海舎 にかけてあった場所しの上に海舎 を吹きその壁石版を入れ値りた のと、海舎報が燃え上ったもので 「留本行の画に来たところ、同家よ を) 動の語った後を巡聴し乾物屋吉 を) 動の語った後を巡聴し乾物屋吉 に飛止めたが原因はストープの 火を埋してゐるのを提具。 安東新設市場ボヤ 貝在址 連大

蜜柑鲷屋 那麻地方に 洋服屋が捜査願

鈴木吳服店

他の人と一緒になり最近回つてきた夫にその体質を十一日後見された夫に是一種つてぐれと頼むが同るのが塊だと映響に尾を呼込んだこと判明したが、これは観察で取扱

鮮人女泣込む 十二日午前群党のモダーン原戦人女が大連前群党のモダーン原戦人女が大連前群党のモダーン原戦人女が大連をリません」と愛き込んだので夫を呼出して職べると、二人は昨年依明して職べると、二人は昨年依明に行ったまと概念もせぬため女は 開東職地方法院 三届出放と提出するサマルニシテ の事和四年十二月十日 昭和四年十二月十日 では、一年の の本のでは、一年の のまのでは、一年の のまのでは、一を のまのでは、一を のまのでは、一を のまのでは のまのでは のまのでは のまのでは のまのでは のまのでは のまのでは のまのでは のまのでは のま

日下 歯科醫院 開門 | 一個科醫院 二重 0 杰 == 本本

2(特麼、鹹餅、株式、各版

十二月十三日(金曜日)

ラデス

春山千代子嬢様勢で 土城沿の事ですからゼモ側見物にお出掛け下さい。採順のお客様もども 本町通りの 滋賀洋行で 十四日の ネキン 出演されます 出演 は

世界各國酒類 8 水各地 東西各國の名産相揃 東京風菓子謹製 名産 最も適當の 品 珍 食料品 御品

客で息を

「金崎りの思い」神

濱口さんの意思徹底は

まづ一日隆町

の古着街

今年の用意は全部出来たま 「脱光時だ、新商店でよりまの散足目為ての人が失場り多

しとも幅は置いのだが…

に擬倒のなさ過ぎた名づけ方であ に擬倒のなさ過ぎた名づけ方であ に擬倒のなさ過ぎた名づけ方であ

なるでも細菌は慢でなければな 機会の 高文句が 提等は 思うのだから 決して 領人選 げ」の 強要な はれる 町に 「日陰町」が と 深の 着」と云はれる 町に 「日陰町」が はない まる。これは、東京の新棚裏の古 はない ちゃ 日磯町と云へば東京では 棚裏の古 はない なって であら しかし 一人が いかい しゅうしん と 深つ が はない で あらっと ないでの 古希ばである。 しかし 一尺 脚部 げ」の町である版「名質相供よ」 機へた脚のかげさへさ、ね「日か 機へた脚のかげさへさ、ね「日か 師走の記者は日蔭町會の 旧舊町の古第屋店桶で】 と云ふ連中が日臨町へる

はない、及この古歌様が如何に明ら 人プロ下層に、慇懃と帯戦をはし り、人プロ下層に、慇懃と帯戦をはし い、などの古歌様が如何に明ら が、さく等を覆るのがこの文の本稿で が、さく等を覆るのがこの文の本稿で

る。何にも、別まで川て来て鳥國 等へられるおけだのに。若もつと 特に解、新北平標、新洛陽館な 大陸的氣はくを確ると云ふならば ち、 大陸の氣はくを確ると云ふならば ち、 大陸の氣はくを確ると云ふならば ち、 ない。

を注ぎ機能を消めて式を終り火で一二時から親質合に移り復活を視ふりて愛内を消め更に香水 葡萄灣一九時半より聖際探授的数あり午後 ▲ 魔役六萬月肥後州来助、島田 風▲ 同三箇月小倉鹽、清水長▲ 開金五十 西田今棚 の機械によるとすこし。 建久丸全員

の機能によると十二日乗組動された冒海が開発代理を表して、日乗組動がある。 によると十二日乗

鐵道省の 運賃弓

後し同地守備を 命に破らせてあるがは最近より衆 倫方酸としてあるがは最近より衆 順酸の一酸が入り込み娯外近郷を 態酸し衝転越大なるものがある、 態度目下之が射性に從事してあるがは最近より衆 されず手古橋りぬいてある。

阿片密輸者捕ふ

大連市大山通三越隣リ

醫学博士森本辦之助

電話五三七〇

Ē

鼻順

侯杉

窓

(186)

だまさ

れるな

新發見の種々

の手段

黒木で淋病の検査

法

さんのことなんだらう?」 りと要知子の館を見、が りと要知子の館を見、が りと要知子の館を見、が

ごんといふのは、草野

「掘り筒性やうに貼い

やあわたしにはわ

かち消した。

そんな、そんなことあ

見事の

八川 (東西) 家では、その朝下場へ

?如さんち、 「……姉さんも。

、やつばり致しいんだ

指数の微微でしてとショールを 指数の微微でしてとショールを が表示してとショールを

遼陽東洋街

登口永世

街

開原新市

B5

平

街街

いして。二人はまれたのだ、

便女子の

施吉は実・子

版にバみ着って

たかなれしコートの上のジャー

にるたんだと、だって質にはみんってね……家のなかにはるられな

海水と顎うづめたるショールか 肩掛を き合はぜつム車上人

にるないのだ。それをてら

D

前 大阪内本町二

Sewel.

こんた場合にあてくれたい何んな「「……限?候はもう監督かなと」、何かと語い合つたが、しかし 一方がに観音の醒を感し見たの「…要何子はその風でダイナス・ホ と、実知子は振り向いて、微い 月影に龍吉の雕を通し見た。「…

よつて聞もない戦力が動さうに難 しつて聞もない戦力が動さうに難 とつてある。

成 調音は無へを帯びた壁で云ふの はいない。

東知子は龍吉の館を見返した。 場ぎるんだ……窓いけれど、一寸 にの木の砂の縦に膨をおろしてく

N

本にで製造した。 大学にてで製造した。 大学にてで製造した。 大学にてで製造した。 大学にてで製造した。 大学にてで製造した。 大学にてで製造した。 一部の表示された。 一部の表示ないた。 一部のの表示ないた。 一部の表示ないた。 一述の、 一述。 一述の、 一述

工藥製氣電式新最た來出て量め始で本日

を注意せればなられ、まづその集別を知るのは小便の検査 ら社意せればなられ、まづその集別を知るのは小便の検査 の中に白い糸所様のものや細いゴミの様なもの(淋菌)が である。無趣きたての小便をコップに取つて見ると、小水 である。無趣きたての小便をコップに取つて見ると、小水 である。無趣きたての小便をコップに取つて見ると、小水 である。無趣きたての小便をコップに取つて見ると、小水 である。無趣きたての小便をコップに取つて見ると、小水 ではまられば、様では乗りはないのである。 香色の楽を服用 が目に見いて減じ膿が止まり幅みが取れる、これが何より が目に見いて減じ膿が止まり幅みが取れる。これが何より が目に見いて減じ膿が止まり幅みが取れる。これが何より が目に見いて減じ膿が止まり幅みが取れる。これが何より が目に見いて減じ膿が止まり幅みが取れる。これが何より が日に見いて減じ膿が止まり幅みが取れる。これが何より が日に見いて減じ膿が止まり幅みが取れる。これが何より ではまりまするのである。



鞍山赤城町 大連但馬町角 ドラック 鉄嶺敷 撫順東六 8

で有田ドラッグ』 「有田音松鑑製」 所專 在賽 地所 なこも字こりせの無の物は言文

原因する写 唯前称名字十条収大 場工業製グツラド田有

見せる時は分析料百円進呈す を保護する優良薬を配剤せる の封載せる優良薬を配剤せる

(株)五(株)三(株)二

かき實効散あり かき質効散あり 難病に襲り易い。 の手當てを怠ると、 の手當でを怠ると、 初期の風邪は、初期。 夜明けてけるりと治 初期



氣のきいた プラインド 15 他山物 COAD MERINATION CAN





汽船

高尚で美し

方

吉恒得英同乾公廣永 政 地安利利利利利利利 政 記 號號號號號號號號

ノッノ美

店商村西

五三六個建 陵九 计极市时操信

イント

日本新船族大連出張所的鮮都船族大會社大連代理店